令和５年度

事 業 報 告 書

社会福祉法人

三木市社会福祉協議会

目　次

【１　法人の組織整備と運営強化】

（１）組織・運営に関すること・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
（２）財務に関すること・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７
（３）人材確保・育成に関すること・・・・・・・・・・・・・・・１１
（４）広報・啓発に関すること・・・・・・・・・・・・・・・・・１６

【２　地域福祉推進体制の充実・発展】

（１）地域コミュニティ活動の推進・・・・・・・・・・・・・・・１８
（２）地域支えあい体制づくり・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
（３）ボランタリー活動相談・支援・・・・・・・・・・・・・・・３３
（４）ボランティア・フィールドワークの推進・・・・・・・・・３６
（５）ボランタリー活動者同士の連携・協働の推進・・・・・・・３６
（６）活動おこしのための機会づくり・・・・・・・・・・・・・・３７
（７）ボランタリー活動顕彰・・・・・・・・・・・・・・・・・・３８
（８）防災と地域福祉の連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・３８
（９）共にありがとう活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４０
（１０）ボランタリー活動の情報収集・発信・・・・・・・・・・・４４

【３　日常生活自立支援の充実】

（１）総合相談機能の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６
（２）介護予防の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０
（３）権利擁護と自立支援の取組・・・・・・・・・・・・・・・・５２

【４　在宅福祉・医療サービスの充実】

（１）介護・医療サービス関連の取組・・・・・・・・・・・・・・５６
（２）障害福祉サービス関連の取組・・・・・・・・・・・・・・・６１

……赤い羽根共同募金配分事業

令和５年度　事業報告

令和５年度は、本会が策定する５か年計画「第４次地域福祉活動計画」「第２次基盤強化計画」の２年目であり、両計画の推進を図るため、各事業に取り組みました。

１　法人の組織整備と運営強化

本会の安定した経営にむけて、適宜、理事会及び評議員会を開催し、事業計画及び事業報告、規程改正等重要な事項について審議しました。

財務面では、介護、障害の各事業において、新型コロナウイルス感染症の影響による一部の通所施設での事業縮小による利用者減や各事業において前年度より利用者数が下回り、収入の低下が見られました。可能な限りの収入確保と経費節減に努めましたが、社会保険料等の上昇により人件費支出が増加し、厳しい収支状況となりました。

２　地域福祉推進体制の充実・発展

新型コロナウイルス感染症により、中止や規模縮小などしていたボランティア活動も徐々に再開し、活発化してきました。「みきボランタリーフェスタ」もコロナ前の形で開催することができました。

三木市より受託している「生活支援体制整備事業」に基づき、生活支援コーディネーターを配置し、地域における協議の場づくりや活動を支援しました。市内８地区の市民協議会の暮らし・生活部会で地域課題や支えあいに関する協議がなされ、一人でも多くの住民市民が参画していくよう、地域の実情に応じた取組が進められました。

「協働が進む、広がる」をテーマとして団体等が集い、目標設定し、具体的な活動を計画、実行する協働会議を推進しました。学校に行きづらい子ども、ひきこもりがちの本人やその親の相談、居場所や体験の機会づくりに取り組む「ほっぷ☆すてっぷ」との共催により、「不登校・ひきこもりを考える集い」を開催することができました。また「子ども食堂・地域食堂運営団体」の交流会を開催。市内で活動する団体が参加し、取り組みや悩みなどについて意見交換しました。

また市内の社会福祉法人が専門性や機能を生かし、相互の連携を図る「社会福祉法人連絡協議会」の設置に向け、今年度２度の情報交換学習会を経て、設立準備協議を開始しました。

３　日常生活自立支援の充実

あんしんサポートセンターによる地域の総合相談窓口の開設により、生活課題の相談を受け、解決に向けて支援をしました。

新型コロナウイルス感染症の影響により緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を行った世帯への支援を強化するため兵庫県社協からの補助事業「ほっとかへんネットワーカー」を配置しました。現在の生活上の困りごとの聞き取りや情報の提供、また赤い羽根共同募金を財源とした生活応援セットの配付により、借受人の支援に努めました。

４　在宅福祉・医療サービスの充実

指定管理施設であるデイサービスセンター・在宅介護支援センター、はばたきの丘、また訪問介護、訪問看護事業においては、市民や利用者のニーズを的確に把握し、利用者本位で地域に密着したサービスを展開しました。感染症や自然災害が発生しても利用者が継続してサービス提供を受けられるように各事業所では業務継続計画（ＢＣＰ）を整えました。今後、業務継続計画に基づいた研修や訓練を行っていきます。

また、コロナ禍では難しかった施設外での活動や地域との交流も再開され、利用者にとって少しでも楽しみをもって日々の暮らしが豊かになるよう、各施設で取り組むことができました。

は「赤い羽根共同募金配分事業」を示します。

1　法人の組織整備と運営強化

（1）組織・運営に関すること

①理事会・評議員会・監査機能の充実

基盤計画
1－(1)

本会の執行機関である理事会、議決機関である評議員会の開催及び監査を実施。

（実績）

ア　理事会　７回

適切に会長の職務状況報告や重要事項に関する協議を実施できた。

開催日（出欠状況）	協　議　事　項　等
第１回　　６月　８日 （理事　１０/１４人出席） （監事　　２/２人出席）	（１）審議事項 議案第　１号　令和４年度 事業報告について 議案第　２号　令和４年度 収支決算について 議案第　３号　評議員選任候補者の推薦について 議案第　４号　理事選任候補者の提案について 議案第　５号　監事選任候補者の提案について 議案第　６号　第三者委員の選任について 議案第　７号　第１回評議員会（定時評議員会）の開催について （２）報告事項 報告第　１号　指定通所介護事業者運営指導の結果及び対応について 報告第　２号　三木市立デイサービスセンターひまわり・三木市立在宅介護支援センターひまわり廃止に向けた市との協議について
第２回　　６月２７日 （理事　１１/１３人出席） （監事　　２/２人出席）	（１）審議事項 議案第　８号　会長、副会長の選定について （２）報告事項 報告第　３号　諸規定の一部改正について
第３回　　７月３１日 （理事　１０/１３人出席） （監事　　２/２人出席）	（１）審議事項 議案第　９号　令和５年度第１次補正予算について 議案第１０号　第２回評議員会の開催について （２）報告事項 報告第　４号　三木市立デイサービスセンターひまわり・三木市立在宅介護支援センターひまわり廃止に向けた市との協議について
第４回　１０月６日 （理事　１０/１３人出席） （監事　　２/２人出席）	（２）報告事項 報告第　５号　会長の職務執行状況報告について 報告第　６号　中央公民館等複合施設基本計画策定に向けての運営、施設機能に関する提

	案書について 報告第　７号　令和５年７月豪雨及び８月台風災害における支援活動等報告について
第５回　１２月６日 （理事　　９/１３人出席） （監事　　１/２人出席）	（１）審議事項 議案第１１号　地域歳末たすけあい運動配分事業について
第６回　　２月５日 （理事　１０/１３人出席） （監事　　２/２人出席）	（１）審議事項 議案第１２号　令和５年度第２次補正予算について 議案第１３号　第３回評議委員会の開催について
第７回　　３月１９日 （理事　１０/１３人出席） （監事　　１/２人出席）	（１）審議事項 議案第１４号　令和５年度第３次補正予算について 議案第１５号　令和６年度事業計画について 議案第１６号　令和６年度収支予算について 議案第１７号　職員就業規程の一部改正について 議案第１８号　嘱託職員及び臨時職員就業規程の一部改正について 議案第１９号　経理規程の一部改正について 議案第２０号　三木市立障害者総合支援センターはばたきの丘運営規程の一部改正について 議案第２１号　市民ふくし相談所相談員の選任について 議案第２２号　令和６年度役員賠償責任保険の加入について 議案第２３号　第４回評議員会の招集について （２）報告事項 報告第　８号　会長の職務執行状況報告について 報告第　９号　令和５年度地域歳末たすけあい配分事業について

イ　評議員会　４回

開催日（出欠状況）	協　議　事　項　等
第１回　　６月２６日 （評議員　１９/２４人出席） （理事　　２人出席） （監事　　１人出席）	（１）審議事項 議案第　１号　令和４年度事業報告について 議案第　２号　令和４年度収支決算について 議案第　３号　理事及び監事の選任について 議案第　４号　第三者委員の選任について
第２回　　８月１０日 （評議員　１７/２４人出席） （理事　　３人出席）	（１）審議事項 議案第　５号　令和５年度第１次補正予算について
第３回　　２月１６日 （評議員　２０/２４人出席） （理事　　３人出席）	（１）審議事項 議案第　６号　令和５年度第２次補正予算について
第４回　　３月２７日 （評議員　１７/２４人出席） （理事　　３人出席）	（１）審議事項 議案第　７号　令和５年度第３次補正予算について 議案第　８号　令和６年度事業計画について

	議案第　９号　令和６年度収支予算について

ウ　監事監査　１回

開催日（出欠状況）	協　議　事　項　等
５月１８日 （監事　２/２人出席）	監事による監査を実施 令和４年度　事業監査 令和４年度　会計監査

エ　評議員選任・解任委員会　１回

開催日（出欠状況）	協　議　事　項　等
第１回　６月　８日（決議日） 委員全員から書面による同意	（１）審議事項 議案第　１号　評議員の選任について

オ　正副会長会　６回

開催日（出欠状況）	協　議　事　項　等
第１回～６回　５月～３月 （正副会長　３名出席）	理事会、評議員会　提出議案の事前審議 事業執行に関する協議、報告　等

（担当課：法人運営課）

②委員会機能の充実

基盤計画
１－（1）

ア　法人運営委員会
開催無し

（担当課：法人運営課）

イ　ボランタリー活動プラザみき運営委員会
１１回開催
複合型施設にむけた協議や地域の協議の場における会議進行のあり方など、タイムリーな課題について協議を行い、活動者支援につながる要望書の提出や資料作成などを行うことができた。

開催日	内容
４月２７日	第５期みきボランタリー活動応援共感ファンド応募団体審査について 令和５年度みきボランタリー活動記章贈呈者の募集について
５月２５日	中央公民館等複合施設の設置に向けた今後の動き等について 地域福祉活動と個人情報について 令和５年度みきボランタリー活動記章贈呈者の募集について 募集期間：５月８日から６月１２日
６月２３日	みきボランタリー活動応援共感ファンドの進捗状況について 中央公民館等複合施設の設置に関する動向について ２０２３年度みきボランタリー活動記章贈呈者の選考について 地域福祉活動と個人情報について
７月２７日	みきボランタリーフェスタ２０２３の開催について 暮らしの情報が伝わりやすい仕組み「福祉資源マップ」について 中央公民館等複合施設の設置に向けた基本計画への提言について
８月２４日	中央公民館等複合施設の設置に向けた基本計画への提言について 「なるほどシリーズ」について
９月２８日	みきボランタリー活動応援共感ファンド寄付金募集終了について

	中央公民館等複合施設の設置に向けた基本計画への提言について 「ほっとけない！」地域づくりを考える集いについて　他
１０月２７日	中央公民館等複合施設の設置に向けた基本計画への提言について 「なるほどシリーズ」について 「ほっとけない！」地域づくりを考える集いについて　他
１２月１４日	みきボランタリーフェスタ２０２３を終えて 暮らしの情報が伝わりやすい仕組み「福祉資源マップ」作成に向けた進捗状況について 第５期みきボランタリー活動応援共感ファンドの評価と第６期みきボランタリー活動共感ファンドについて　他
１月２５日	令和５年度事業評価について
２月２９日	みきボランタリー活動応援共感ファンド応募状況について 令和６年度事業計画書（案）について 令和６年度みきボランタリー活動記章贈呈者の募集について
３月２２日	みきボランタリー活動応援共感ファンド応募状況について 「なるほどシリーズ」について

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

ウ　在宅福祉サービス検討委員会

２回開催

在宅福祉サービス事業について、市民の立場にたったサービスの実施に向け、次のことについて、協議検討を行った。

開催日	内容
１０月１７日	三木市立デイサービスセンターひまわり・在宅介護支援センタひまわり廃止に向けた市との協議について 生活困窮者世帯への支援状況について 日常生活自立支援事業利用者の財産預かりについてについて 困りごとの解決に向けて活用できる「福祉資源マップ」の作成について
２月１３日	令和５年度事業評価と令和６年度事業計画について

（担当課：地域生活支援課、相談支援課）

エ　三木市立障害者総合支援センターはばたきの丘運営委員会

３回開催（７月、１０月、２月）

半期ごとの事業報告、事業計画策定、地域福祉活動計画より、福祉資源マップ作成にあたっての意見をいただいた。

開催日	内容
７月４日	令和５年度はばたきの丘事業計画、委員会・プログラム・行事等年間計画について 地域福祉活動計画（福祉資源マップ）について
１０月２４日	はばたきの丘上半期事業報告及び下半期の計画について 地域福祉活動計画（福祉資源マップ）の進捗状況について
２月２７日	令和５年度はばたきの丘事業評価（案）について 令和６年度はばたきの丘事業計画（案）について 地域福祉活動計画（福祉資源マップ）の進捗状況について

（担当課：はばたきの丘）

③危機管理マニュアルの作成・見直しと市外災害対応

ア　感染症マニュアルの整備（新型コロナウイルス感染症への対応等）

新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画を策定し、感染予防を実施した。新型コロナウイルスの5類感染症への移行後、感染症全般に対する予防・まん延防止のための

	対策を検討する委員会の設置や指針の整備について検討した。 イ　事業継続計画（ＢＣＰ）の策定 　自然災害発生時における業務継続計画を策定し、平常時の備えや非常時を想定した訓練等を行った。 ウ　市外対応（検討） 　　市外への災害に迅速に対応するための体制の構築 　（実績） 　【市内災害対応】 　　三木市内の台風接近等に伴う非常配備体制　実績　１回 　【市外災害対応】 　　兵庫県香美町へ水害被害の復興支援に職員ボランティアで支援活動　１回 （担当課：法人運営課、ボランタリー活動プラザみき、地域生活支援課、相談支援課、はばたきの丘）
④市内社会福祉法人連絡協議会の取組	
	社会福祉法人の専門性や機能を生かした取組の情報共有、連携を図るため「社会福祉法人連絡協議会」の設置に向け取り組みをした。 ア　情報交換・学習会の実施 　（第１回） 　　令和５年７月１１日　参加１６／１９法人　計２２名 　　・社会福祉法人同士の連携による様々な取組や交流と地域における公益的な取組について 　　・情報交換 　（第２回） 　　令和５年１２月１３日　参加　１１／１９法人　計１５名 イ　設立に向けた準備について 　上記、第２回において設立に向けた準備委員会の立ち上げについて提案し、承諾を得た。 　構成　社会福祉法人代表者　６名　アドバイザー１名（兵庫県社協） 　・第１回　令和６年２月２６日　７名参加　全体のスケジュール等について 　・第２回　令和６年３月２５日　７名参加　趣意書草案に向けた課題等抽出 （担当課：法人運営課、相談支援課）
⑤職場環境の整備	
	前年度から継続して取り組んでいる働き方改革への対応について、専門家等の助言を得ながら規程等の改正を行う。また、各種制度改正による対応のほか、よりよい職場環境をめざし、改善を図る。 （実績） ア　給与規程等関係規程の見直しの検討した イ　衛生委員会の開催（月１回）を行った ウ　資格取得制度の検討した エ　健康診断の実施１０月～１２月・ストレスチェックの継続実施１２月を行った オ　産業カウンセラーと連携した職員の相談窓口強化を行った （担当課：法人運営課）
⑥ＩＣＴ（情報通信技術）の推進	
	働き方改革の提言において、医療、福祉サービスの改革プランでは生産性の向上が示され、ロボット・ＡＩ（人工知能）等の活用が進められている。 　介護、障害、医療にとどまらず、業務全般の革新に向けた取組を進めた。

	ア　介護、障害、医療におけるＩＣＴ等の活用 イ　事務処理の効率化に向けたＩＣＴの活用 （実績） ・職員同士の課題検討会の実施 ・市民向けアンケートの回答や、研修会の参加申込にインターネットのフォームを活用した。 ・事務処理効率化のシステム導入に向けて検討した。 （担当課：法人運営課）

（２）財務に関すること

①財務指標分析の実施	
基盤計画 １－(1) ２－(1)	ア　役員会への報告 的確な経営判断ができるように、正副会長会議に収支状況を報告した。 イ　各部署・部門への指導 事業計画に基づいた活動を実施するため、適正な予算管理を行うと共に月次収支を分析し、指導した。 ウ　財務指標分析の実施 引き続き、具体的な指標づくりに向けて取組を進めていく。 （担当課：法人運営課）
②指定管理施設の運営分析	
基盤計画 ２－(2)	市担当課と定期的に情報交換の場を設け、情報共有化が図れるように協議。 ＜指定管理施設＞ デイサービスセンター７施設（担当課　介護保険課） 障害者総合支援センターはばたきの丘（担当課　障害福祉課） （実績） 施設の運営状況や維持管理また修繕について随時、協議を行った。 デイサービスセンターひまわりに関しては「青山７丁目団地再耕プロジェクト」により、その区域に、特別養護老人ホームとデイサービスセンターの建設が予定されているため、デイサービスセンターひまわりの閉鎖について協議を進めた。 （担当課：法人運営課、地域生活支援課、はばたきの丘）
③社協会員加入促進・募金の啓発	
基盤計画 ２－（1）	会員加入について組織運営と活動への理解と協力が得られるよう事業を実施し、啓発を行った。 善意募金においては、どのような事業、活動に使われているか明確にして募金者の共感が得られるように、社協だより等で啓発を行った。 ア　各地区区長協議会への会員会費、募金の説明と啓発 区長協議会連合会定例理事会出席３回 社協会費、善意募金への理解を得るため、区長協議会へ説明と啓発を行った。 イ　住民への広報活動について 共感や理解が得られるように説明資料や広報内容を工夫した。 （社協会費実績）　（単位：円）

区分		令和５年度実績	令和４年度実績	比較増減
一般会費	三　木	1,838,500	1,879,900	△ 41,400
	三木南	225,000	235,000	△ 10,000

	別　所	565,100	614,100	△ 49,000
	志　染	307,700	313,000	△ 5,300
	細　川	291,000	262,000	29,000
	口吉川	209,500	224,500	△ 15,000
	緑が丘	348,323	431,200	△ 82,877
	自由が丘	867,410	932,976	△ 65,566
	青　山	530,842	560,010	△ 29,168
	吉　川	856,500	867,000	△ 10,500
	小計	6,039,875	6,319,686	△279,811
名誉会費		0	0	0
賛助会費		354,000	308,000	46,000
団体会費		150,000	135,000	15,000
合計		6,543,875	6,762,686	△ 218,811

（善意募金実績）　（単位：円）

地区	令和５年度実績	令和４年度実績	比較増減
三　木	678,910	746,740	△ 67,830
三木南	157,000	155,000	2,000
別　所	410,750	417,750	△ 7,000
志　染	227,799	258,811	△ 31,012
細　川	149,400	183,100	△ 33,700
口吉川	149,700	153,600	△ 3,900
緑が丘	236,700	276,700	△ 40,000
自由が丘	389,377	451,563	△ 62,186
青　山	175,682	200,262	△ 24,580
吉　川	517,431	527,185	△ 9,754
篤志	5,000	10,000	△ 5,000
合計	3,097,749	3,380,711	△ 282,962

（善意銀行実績）　（単位：円）

月日	申込者(敬称略)	内容	寄託金額
4月14日	匿名	地域福祉活動の推進のために	3,000
5月2日	南が丘ふれあいグループみなみっこ	地域福祉活動の推進のために	7,293
5月15日	南が丘ふれあいグループみなみっこ	地域福祉活動の推進のために	5,918
6月16日	みきファミリーサポーターぶらんこ	子育て支援に	139,878
6月20日	匿名	善意銀行の仕組みを支援する	30,000
6月22日	匿名	高齢者のために	10,000
7月5日	岡本　吉弘	共感ファンドCに	3,000
7月6日	匿名	共感ファンドAに	10,000
7月7日	ベースメントスタジオ三木校（タップダンス）	共感ファンドBに	10,000
7月10日	藤本　睦子	共感ファンドAに	3,000
7月11日	奥田　智恵子	共感ファンドBに	10,000
7月11日	匿名	共感ファンドBに	2,000
7月11日	匿名	共感ファンドBに	8,100
7月11日	法貴　弥貴	共感ファンドBに	20,000
7月11日	入江　明日香	共感ファンドBに	5,000
7月11日	荒川　直樹	共感ファンドBに	10,000
7月11日	中谷　美佐子	共感ファンドBに	5,000

	7月13日	河目　幸歩	共感ファンドBに	10,000	
	7月13日	下山　知世	共感ファンドBに	10,000	
	7月14日	岡田　佳子	共感ファンドBに	10,000	
	7月15日	松井　沙絵	共感ファンドBに	1,500	
	7月15日	守　宏美	共感ファンドBに	10,000	
	7月15日	高芝　沙織	共感ファンドBに	10,000	
	7月15日	山内　可奈	共感ファンドBに	8,800	
	7月18日	岡崎　由佳子	共感ファンドBに	5,000	
	7月18日	匿名	共感ファンドAに	1,000	
	7月20日	清家　幸子	共感ファンドAに	1,000	
	7月20日	高橋　圭子	共感ファンドAに	1,000	
	7月23日	横山　旭	共感ファンドBに	1,000	
	7月23日	三谷　陽輔	共感ファンドBに	5,000	
	7月25日	岡本　忠悳	共感ファンドA、B、Cに	3,000	
	7月26日	米田　南	共感ファンドBに	5,000	
	7月27日	いきいきサロンみまもりの会	共感ファンドAに	3,000	
	7月28日	片山　操代	共感ファンドAに	2,000	
	8月4日	匿名	共感ファンドAに	3,275	
	8月8日	南が丘ふれあいグループみなみっこ	地域福祉活動の推進のために	9,334	
	8月29日	清水　ひとみ	共感ファンドBに	5,000	
	8月31日	匿名	共感ファンドBに	10,000	
	9月12日	南が丘ふれあいグループみなみっこ	地域福祉活動の推進のために	7,197	
	10月11日	全日本愛鱗会兵庫県支部三木分会	地域福祉活動の推進のために	20,000	
	10月14日	長井　里子	地域福祉活動の推進のために	30,000	
	10月19日	株式会社ヤクルト本社兵庫三木工場	地域福祉活動の推進のために	100,000	
	10月21日	トランジションタウン三木	善意銀行の仕組みを支援する	19,392	
	11月2日	三木市高齢者大学カラオケOB会	地域福祉活動の推進のために	7,722	
	11月7日	トランジションタウン三木	善意銀行の仕組みを支援する	100	
	11月7日	三木さつきクラブ	地域福祉活動の推進のために	90,000	
	11月7日	別所老人クラブ	地域福祉活動の推進のために	50,000	
	11月7日	口吉川老人クラブ	地域福祉活動の推進のために	30,000	
	11月7日	広野老人会	地域福祉活動の推進のために	5,000	
	11月7日	小林老人会	地域福祉活動の推進のために	5,000	
	11月7日	自由ヶ丘老人クラブ	地域福祉活動の推進のために	45,000	
	11月7日	青山地区連合老人会	地域福祉活動の推進のために	15,000	
	11月7日	志染町老人クラブ	地域福祉活動の推進のために	50,000	
	11月7日	緑が丘老人クラブ	地域福祉活動の推進のために	20,000	
	11月7日	吉川町老人会連合会	地域福祉活動の推進のために	37,700	
	11月9日	有限会社こさる	こども食堂の運営を支える事業に	200,000	
	11月15日	（株）大林設備工業	地域福祉活動の推進のために	98,350	
	11月22日	三木市ユネスコ協会	地域福祉活動の推進のために	14,500	
	11月27日	南が丘ふれあいグループみなみっこ	地域福祉活動の推進のために	5,049	
	12月8日	市野瀬　友情会	地域福祉活動の推進のために	5,000	
	12月12日	デイサービスセンター三木北	地域福祉活動の推進のために	5,000	

12 月 18 日	匿名	地域福祉活動の推進のために	10,000
12 月 25 日	南が丘ふれあいグループみなみっこ	地域福祉活動の推進のために	4,313
1 月 19 日	みき人形劇の会	善意銀行の仕組みを支援する	17,556
1 月 19 日	みき人形劇の会	善意銀行の仕組みを支援する	100
2 月 26 日	古野電気（株）三木工場	地域福祉活動の推進のために	47,850
3 月 26 日	南が丘ふれあいグループみなみっこ	善意銀行の仕組みを支援する	3,938
	募金箱	共感ファンド A に	63,292
	募金箱	共感ファンド B に	21,025
	募金箱	共感ファンド C に	4,942
	掲載不可	―	2,132,007
	共感ファンド A…「生でプロの人形劇を!!」みき人形劇の会		
	共感ファンド B…「フリースクールにかまどを創りたい!」トランジションタウン三木		
	共感ファンド C…「共感ファンドの運営資金にご支援を!」三木市社会福祉協議会		

	寄託	
	件数	金額
金銭	９６件	３，５６２，１３１円
物品	４２件	

（社協寄付実績）　（単位：円）

月日	申込者(敬称略)	内容	寄託金額
4 月 1 日	東　孝次	はばたきの丘に	3,000,000
4 月 17 日	吉川町議会議員 OB 会	吉川町における社会福祉事業に	30,266
4 月 20 日	匿名	吉川町における社会福祉事業に	1,500
4 月 20 日	匿名	吉川町における社会福祉事業に	5,587
6 月 3 日	匿名	福祉有償運送サービス事業に	10,000
7 月 3 日	三宅　千恵子	デイサービスセンター志染の福祉車両と福祉機器の購入に	2,200,000
7 月 3 日	匿名	ヘルパーステーションに	20,000
7 月 28 日	匿名	福祉有償運送サービス事業に	30,000
10 月 4 日	匿名	こども食堂活動協力に	100,000
11 月 30 日	匿名	福祉有償運送サービス事業に	10,000
12 月 13 日	三木市茶道協会	車いすの購入に	30,000
12 月 27 日	匿名	本会運営の支援に	2,562
1 月 25 日	匿名	ヘルパーステーションに	20,000
2 月 15 日	三木仏教履信会親和部	本会運営の支援に	18,216
3 月 22 日	三木市青少年補導委員会 12 班	吉川町における社会福祉事業に	70,000
	掲載不可	―	209,700

	寄託	
	件数	金額
金銭	２０件	２，７５７，８３１円
物品	８件	

赤い羽根共同募金運動による配分
共同募金会の受配事業を効果的に推進し、受配金の活用を行った。

（配分実績）　（単位：円）

配分事業	配分金額
・地域コミュニティ活動の推進 ふれあいサロン開設推進、ふれあい会食会活動の支援等 マイクロバス等地域活動車両の貸出、運行 ・活動おこしのための機会づくり 各ボランティア、市民活動講座の開催 ・広報・啓発 社協だよりの発行、点訳・音訳による情報発信 ・ボランタリー活動相談・支援 ・生活困窮者への相談支援	5,869,000

※令和４年度募金実績の約８３％が三木市に配分され地域福祉活動に活用

（募金実績）　（単位：円）

募金種別	募金額
戸別募金	3,247,566
街頭募金	137,406
大口募金	2,550,980
学校募金	137,997
団体・職域募金	754,722
募金箱	159,086
その他	26,800
合計	7,014,557

※令和６年度地域福祉活動費等で約８１％が三木市社協に配分される予定

（担当課：法人運営課）

④地域歳末たすけあい配分事業の実施

地域歳末たすけあい運動の趣旨に基づき、理事会で配分審査（福祉施設配分）を行い、透明性を確保し、共同募金の原則により次の配分を行った。

ア　施設等利用者に対する事業への配分、罹災見舞への配分への継続実施
イ　配分事業、配分先についての検討

（配分実績）　（単位：円）

配分方法	配分先	配分金額
福祉施設配分	障がい者福祉施設　８施設	180,000
罹災見舞配分	火災見舞　２件	60,000
計		240,000

※福祉施設配分先
・特定非営利活動法人ざくろ
・特定非営利活動法人あすてる　地域活動支援センターみにょんち
・特定非営利活動法人　三木市手をつなぐ育成会　生活介護　じゃがいもの家
・株式会社 NEXTSTEGE　放課後等デイサービス　ウィズ・ユー三木
・特定非営利活動法人つばめのお家・つばめのお家
・特定非営利活動法人そよかぜねっと・やすらぎ工房
・合同会社アイグルー・就労継続支援Ｂ型レクリエイト
・社会福祉法人まほろば　三木光司園

（担当課：法人運営課）

（３）人材確保・育成に関すること

①人材確保・育成・管理

基盤計画	ア　職階別、職能別研修及び0JT担当者研修・情報交換会の実施

３－（2）

①階層別研修（実績）

第２次基盤計画に基づき、階層別の研修を実施した。

■新任職員(概ね３年未満の職員)

研修名	月日	会場	参加人数
新人社員ビジネス講座	2023/4/5	商工会館	５名
令和５年度社会福祉協議会新任職員研修	4/27～4/28	兵庫県福祉人材研修センター	７名

■OJT 担当職員

研修名	月日	会場	参加人数
OJT リーダー養成研修（実践編）	7/27～9/14	兵庫県福祉人材研修センター	４名

■監督職（係長級の職員）

研修名	月日	会場	参加人数
組織マネジメント基礎講座（8 月開講分）	8/2～9/5	はばたきの丘（オンライン研修）	１名
令和５年度　組織マネジメント基礎講座	8/2～9/5	YouTube 限定配信	１名
上司を補佐し、組織に能動的にかかわる指導的職員のための研修	8/22	兵庫県福祉人材研修センター	４名
令和５年度　組織マネジメント基礎講座（９月開講分）	9/27～10/31	はばたきの丘（オンライン研）	１名

■管理職（課長級以上の職員）

研修名	月日	会場	参加人数
令和５年度　社協経営セミナー	6/2	大塚事務所（オンライン研修）	２名

②機能別研修（実績）

研修名	月日	会場	参加人数
医療的ケア看護師研修会	4/22	はばたきの丘（オンライン研修）	１名
認知症介護基礎研修 e-ラーニング	5/8	オンライン（ZOOM）	１名
令和５年度兵庫県認定調査員研修	5/24	大塚事務所（オンライン研修）	１名
令和５年度日常生活自立支援事業新任専門員研修会	5/26	兵庫県福祉センター１階１０１会議室	１名
普通救命講習Ⅰ	6/10	三木市消防署	２名
令和５年度生活福祉資金貸付事業基礎研修会	6/16	兵庫県農業共済会館	１名
社会福祉施設・事業所のBCP(事業継続計画)について	6/24	三木市教育「センター５階大研修室	２名
社会福祉士実習指導者アップデート講座	6/26	大塚事務所（オンライン）	１名
令和５年度　第１回北播磨障がい福祉ﾈｯﾄﾜｰｸ会議就労支援部会	6/27	小野市役所	１名

	令和 5 年度　三木市地域自立支援協議会　第 1 回全大会について	6/29	三木市役所	1 名	
	認知症介護基礎研修	7/4	オンライン（Zoom）	3 名	
	多職種連携における嚥下障害の基本のき	7/8	三木市保健センター	1 名	
	自衛消防訓練教養研修について	7/12	三木市消防本部 2 階	1 名	
	難病地域ケア研修会	7/13	オンライン（Zoom）	2 名	
	令和５年度　相談支援スキルアップ研修会①②	7/14	神戸クリスタルタワー３階クリスタルホール	1 名	
	令和５年度主任介護支援専門員研修【参集型】①コース	7/15～9/14	兵庫県立のじぎく会館	1 名	
	県内社協職員のつどいの場	7/21	三木市立市民活動センター	5 名	
	障害のある人を支援する防災研修会	7/22～7/23	はばたきの丘(オンライン研修)	1 名	
	第 46 回てんかん基礎講座	7/23～8/21	はばたきの丘（オンライン研修）	1 名	
	三木市地域自立支援協議会第 2 回くらし部会	7/25	はばたきの丘（オンライン）	1 名	
	重症心身障害者及び医療的ケア児者支援者のための研修会	8/1～8/31	はばたきの丘（WEB 研修）	1 名	
	会計実務フォローアップ研修	8/7～8/11	はばたきの丘（オンライン）	1 名	
	思いを伝える、コミュニケーション基礎研修	8/9～9/24	兵庫県福祉人材研修センター	1 名	
	接触・嚥下指導(基礎・実習)講習会	7/15～9/14	はばたきの丘(オンデマンド)	1 名	
	甲種防火管理新規講習	8/17～8/18	三木市消防本部	1 名	
	令和５年度甲種防火管理新規講習	8/17～8/18	三木市消防本部	7 名	
	２０２３年度　第２回認知症介護実践研修（実践者研修）	8/24～11/30	オンライン（Zoom）	2 名	
	権利擁護支援体制づくり研修	8/31	神戸市男女共同参画センターセミナー室 1.2	2 名	
	コミュニケーション実践研修	9/6	兵庫県人材研修センター	1 名	
	暮らしから考える排泄ケア基礎編	9/6	小野市うるおい交流館エクラ	1 名	
	令和 5 年度三木市地域自立支援協議会　第 2 回しごと部会	9/19	三木市役所	1 名	
	令和 5 年度三木市地域自立支援協議会　そうだん･しごと合同分科会	9/28	三木市役所	1 名	

		アンガーマネジメント研修	10/3	オンライン（Zoom）	2名	
		看護職と介護職の連携力強化研修の参加について	10/3	兵庫県福祉人材研修センター	1名	
		認知症介護実践研修(実践者研修)	10/5～1/23	総合リハビリテーションセンター	1名	
		令和５年度　第１回職員部会業務研修会	10/6	加古川市総合福祉会館	1名	
		兵庫県介護支援専門員協会三木支部研修会	10/7	三木市立市民活動センター	2名	
		令和５年度　利用者と介助者の体を守る介護技術研修（移乗介助編）	10/24	兵庫県立福祉のまちづくり研究所	1名	
		令和５年度三木市地域自立支援協議会　第３回しごと部会	11/7	三木市役所	1名	
		会計実務担当者研修（予算・決算編）	11/10	兵庫県福祉人材研修センター	1名	
		福祉従事者中堅職員研修(職業倫理と権利擁護)	11/10	兵庫県福祉人材研修センター	1名	
		令和５年度　災害医療研修	11/17	在宅介護支援センター自由が丘	1名	
		兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会北播磨ブロック研修会	11/18	北播磨総合医療センター	5名	
		リスクマネジメント研修	11/20	兵庫県福祉人材研修センター	1名	
		成年後見制度を知る市民講座	11/21	三木市総合保健福祉センター	1名	
		令和５年度第１回東播磨ブロックホームヘルプ事業者協議会職員研修会	11/22	稲美町社会福祉協議会	2名	
		生活支援コーディネーター実践セミナー	11/24	神戸市産業振興セミナー	1名	
		全国障害者リハビリテーション研究集会 2023	11/29～11/30	たがつガーデン（大阪府教育会館）	1名	
		２０２３年度　明石パワーアップセミナー	11/30	明石市医師会館	1名	
		「社会リハビリテーション」勉強会	12/2	はばたきの丘（オンライン研修）	1名	
		社会リハビリテーション勉強会	12/2	はばたきの丘（オンライン研修）	1名	
		三木市地域自立支援協議会第２回全大会	12/4	三木市立市民活動センター	1名	
		「認知症になった波平」ストーリー・ケアの勧め	12/6	小野市うるおい交流館エクラ	1名	
		介護支援専門員等への手話講座	12/7	オンライン（Zoom）	1名	
		令和５年度生活福祉資金貸付事業にかかるブロック別意見交換会〖東播磨･淡路ブロック〗	12/11	明石総合福祉センター（明石市社協）	1名	

		体験型！摂食嚥下問題への評価とアプローチ	12/12	オンライン（Zoom）	1名	
		福祉従事者中堅研修(アセスメント技術)	12/14	兵庫県福祉人材研修センター	1名	
		「私らしく」を支える看取り	12/18	兵庫県看護協会	1名	
		職場研修推進セミナー	12/19	大塚事務所（オンライン研修）	3名	
		認知症介護基礎研修	12/21	Zoom	1名	
		障がい者ケアセンター　かんの見学	1/10	障がい者ケアセンター　かんの	2名	
		介護支援専門員等への自殺予防研修	1/11	オンライン（Zoom）	1名	
		令和５年度　成年後見制度利用促進体制整備研修(応用研修)	1/19～1/23	ライブ配信研修（ZOOM）	1名	
		令和５年度訪問看護師基礎研修会	1/19～3/31	オンデマンド＋ライブ・対面	1名	
		令和５年度　社協におけるほっとかへんねっとワーカー配置事業　第２回情報交換会	1/24	兵庫県福祉センター	1名	
		令和５年度第３回　北播磨障がい福祉ﾈｯﾄﾜｰｸ会議就労支援部会	1/30	コミュニティセンターおの	1名	
		令和５年度在宅看護体制機能強化事業「看看連携研修」	2/2	北播磨総合医療センター	1名	
		デイサービスのICT化･DX化	2/15	Zoom	1名	
		三木市差別解消支援地域協議会	2/15	三木市役所	1名	
		令和５年度第３回職員部会業務研修会	2/20	三木市立市民活動センター	1名	
		令和５年度　任意後見・補助・保佐等の相談体制強化・広報啓発事業 （厚生労働省委託)K-ねっと全国セミナー 「最期まで自分らしく」を支えていくために	3/9	オンライン(YouTubeライブ配信)	1名	
		「社会リハビリテーション」勉強会	3/9	はばたきの丘（オンライン研修）	3名	
		認知症介護基礎研修	3/10	はばたきの丘（オンライン研修）	3名	
		令和５年度サービス管理責任者･児童発達支援管理責任者更新研修	3/14	e-ラーニングシステム	1名	
		地域で繋がり多職種で学ぶ顔の見える学習会	3/21	福祉のまちづくり研究所	1名	
		令和５年度北播磨圏域難病在宅医療療養支援会議	3/21	服部病院	4名	

令和６年度診療報酬･介護報酬の同時改定セミナー	3/23	社総合庁舎	４名
令和 5 年度看看連携研修報告会・交流会	3/27	Web 研修	１名

イ　人材育成に向けた取組
・OJT 担当者向けの研修に参加した職員で、人材育成について意見交換の場を設けた。

ウ　全体研修の実施
（実績）

研修名	実施期間	会場	参加人数
交通安全研修	11 月 28 日・29 日	三木市立教育センター	２２７人
人権研修「性的少数者の人権」	２月１日～3 月８日	各所属事業所で実施	２１６人

エ　永年継続等表彰

表彰名	受賞者数
全国社会福祉協議会会長表彰	２名(理事含む)
兵庫県知事表彰	４名
兵庫県ヘルパー功労賞	１名
兵庫県社会福祉協議会会長表彰	６名
三木市社会福祉協議会永年勤続表彰	１５名

（担当課：法人運営課）

（４）広報・啓発に関すること

①「社協だより」の発行及びホームページ等での情報発信

基盤計画
１－（3）

地域福祉の推進が住民に伝わる内容を中心に掲載。

（実績）
発行回数　６回/年
発行部数　１回１８，９００部（６年３月現在）

令和５年　５月　２４９号	福祉有償運送サービス事業　他
令和５年　７月　２５０号	転倒骨折予防教室　他
令和５年　９月　２５１号	赤い羽根共同募金運動取組　他
令和５年１１月　２５２号	はばたきの丘で開催した勉強会　他
令和６年　１月　２５３号	志染小学校の福祉学習　他
令和６年　３月　２５４号	地域福祉センターの行事　他

※各号とも、ボランティア・講座・研修会等の案内／善意銀行預託報告／市民ふくし相談、成年後見相談を掲載。

（担当課：法人運営課）

②職員の講習会等への派遣

基盤計画
１－（3）

ア　社協職員の福祉専門職性を生かした各地域や市民活動団体･関係機関への福祉の勉強会、講習会等に対し職員を派遣

イ　社協の取組等について説明するため職員を派遣
会員会費の依頼等、各区長協議会への参加の検討

	ウ　派遣方法の検討 　　情報発信ツール（ＳＮＳ等）を活用した方法の検討 （実績） 　社協活動について、また各事業の説明、制度説明などで役職員が地域の会合や団体の会合等で説明に出向いた。 ・三木みどりロータリークラブ定例会 　社協事業について説明 ・民生委員児童委員協議会定例会 　社協事業について説明 　実施地区：三木地区、吉川地区 ・三木市立志染小学校 　共同募金の歴史、共同募金の使いみちである社協事業や 　地域活動等の説明 ※専門的な事業内容の講演については、各事業で記載。 （担当課：法人運営課）
③社協活動の報告	
基盤計画 １－（3）	ア　本会への理解と協力を促進するため、社協活動をまとめた広報紙の発行 イ　第４次地域福祉活動計画、事業計画、事業報告を各区長に配布し、本会への理解と協力を促進する。 （実績） 　発行について 　　８月１日　３，５００部発行 　配布方法 　　全戸回覧、希望団体へ配布 （担当課：法人運営課）

2　地域福祉推進体制の充実・発展

（１）地域コミュニティ活動の推進

①ふれあいサロン活動の支援

活動計画
1-1-(2)

支えあうコミュニティの基盤づくりとして一役を担うつどいの場（サロン）を自治会単位、または地区単位等での開設を推奨した。

（実績）

ア　ふれあいサロン登録更新案内　（３月３日）

イ　サロン運営者研修の実施　（６月１０日）
２６サロン４３名が参加。基調提案「ふれあいサロンとは何か？なぜ推進するのか」グループワークやワールドカフェ方式をとった参加者同士の意見交換を実施した。

ウ　本年度、新たに４地区で新規開設された（団体名／サロン名）。
・別所地区（ふれあいサロン　あさひ／サロンあさひ）
・志染地区（御坂おしゃべり会／御坂おしゃべり会）
・自由が丘地区（志染公団いきいきサロン／志染公団いきいきサロン）
・三木南地区（小林ふれあいグループ／小林ふれあいサロン）

エ　開設状況

地区	対象者別サロン数			
	高齢者	子育て	全住民	対象別
三　木	１１	1		
三木南	5			
別　所	5			
志　染	2			
細　川	3	1		
口吉川	1			
緑が丘	9			
自由が丘	１４	2	2	
青　山	7		1	
吉　川	１３	2		
広　域	6			2
小　計	７６	6	3	2
合　計	８７			

※「広域」は〝障がい〟や〝認知症〟といった方を主な対象者として広域エリアで開設するサロン

オ　開設・活動助成金・持続化助成金の交付状況

助成金種類	交付サロン数
集いの場開設準備助成金	４サロン
年間活動助成金	８１サロン

カ　サロン参加者を対象とした傷害保険の加入

共済・保険種類	加入件数	事故件数
ふれあいサロン・社協行事傷害補償	８９件	１件

	※年度途中に開催回数を追加するサロンがあったため、サロン件数より加入件数が多くなっている。 （担当課：ボランタリー活動プラザみき）

②気になるカードの取組推進

活動計画 1-1-(3)	気になる方や気になる世帯の状況・状態を「気になるカード」を使って区長、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員、地域内活動者と社協職員が共有し、課題等の解決に向けた対応を考える仕組みであるが、地域でうまく活用できなかった。 （担当課：ボランタリー活動プラザみき）

③ふれあい会食会活動補助金事業

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯等を対象に、不規則になりがちな食生活の改善と健康増進、一緒に食事を摂ることでの仲間づくりをすすめる活動を支援した。

（実績）

申請グループ名	補助回数	参加者数
よって亭なかよし会	６回	１３８人
ボランティア〝集い〟	１１回	１４６人
自由が丘ふれあい給食調理Ｖ ほほえみの会	６回	２３７人

事業目的を意識した活動のための５つのチェックポイント

チェック項目	チェック数
特に「お誘いしたい人（気になる人）」に参加してもらえるようお声かけなどの工夫がありましたか？	１１
対象者が「お客様」にならないように、何かできる方には役割づくりを意識していますか。	１７
身体が不自由な方も参加しやすいように気をつけていますか？ ※会場内で快適に過ごせるように気にかける、家の近くまで出迎えるなど	８
参加しなくなった人や回数が減った人を気にかける話をされていますか？ ※民生委員・児童委員さんや地域の役員さんと話すのも方法の１つです	１５
会食会をきっかけに、ご近所同士で顔見知りになれる関係づくりを意識して開催していますか	１７
合　計	６８

【補助金申請書の自由記述欄より】

「サロン参加者の一人の方の顔色が悪かった。参加者の中で家が近い方がいたので、見守っていただけるようお願いし、見守っていただいた。」など、に、参加者同士が互いに気にかけあえる関係づくりに向けた工夫が伺える記載があった。

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

④地域活動車の貸し出し

自主的な地域活動や、ボランティア・市民活動を支援するため本会が保有する公用車を「地域活動車」として、各種団体等に貸し出した。

（実績）

車種	貸し出し日数（月平均）	
	令和４年度	令和５年度
トラック	４５日　（３．８日）	６４日　（５．３日）

７人乗りワゴン車	７９日　（６．６日）	１１５日　（９．６日）
１０人乗りワゴン車	７４日　（６．２日）	５９日　（４．９日）
キャリー軽トラ	１０日　（０．８日）	２７日　（２．３日）
マイクロバス	７４日　（６．１日）	１０２日（８．５日）

月平均算出方法：貸出日数／月数

・ふれあいサロン活動や、地域行事の参加者送迎が主たる貸出内容であった。
・マイクロバスの利用は、昨年度より増加した。

（担当課：法人運営課、ボランタリー活動プラザみき、はばたきの丘）

⑤誰もが利用しやすい施設づくり

≪デイサービスセンター≫

施設を拠点とした地域交流活動や地域で開催されるイベントに積極的に参加し、地域住民と施設利用者との交流に努めた。また、トレーニングマシンの一般開放や地域交流室をみっきぃ☆いきいき体操自主グループに貸し出し、地域住民の介護予防や健康づくりに努めた。

（具体的な取組）
ボランティア、地域住民との交流、トレーニングマシンの一般開放、地域交流室の有効活用など

（実績）　令和５年４月１日～令和６年３月３１日

ア　地域住民の生きがいづくり（みっきぃ☆いきいき体操自主教室・トレーニングマシン一般利用など）

施設名	内容	参加者数
三 木 東	みっきぃ☆いきいき体操自主教室	１，２６３人
三 木 北	トレーニングマシン一般利用	６８７人
志　　染	みっきぃ☆いきいき体操自主教室	３１３人
口 吉 川	トレーニングマシン一般利用	８人
ひまわり	みっきぃ☆いきいき体操自主教室、トレーニングマシン一般利用	２，００２人
自由が丘	みっきぃ☆いきいき体操自主教室	３，７１２人
合計		７，９８５人

イ　ボランティア、地域住民との交流（踊り、コーラス、太鼓など）

施設名	内容	参加者数
三木東	将棋、喫茶ボランティア等	４０１人
三木南	将棋、のこぎり演奏、阿波踊り等	７３人
三木北	和太鼓、お話ボランティア等	３２人
志　染	ハーモニカ、大道芸、話し相手等	１５６人
細　川	書道ボランティア	４人
口吉川	マンドリン、同行ボランティア等	１５５人
ひまわり	指あみ、園芸、音楽療法等	８９人
自由が丘	コーラス、阿波踊り、陶芸等	７９人
合計		９８９人

ウ　地域住民との交流（夏祭り、認定こども園等との交流など）

施設名	内容	参加者数
三木東	老人会花植え、三木東高校実習等	６７人
三木南	老人会花植え	２０人
三木北	加佐春祭屋台訪問、老人会花植え等	５２人
志　染	志染小交流会、老人会花植え	１０人
細　川	地域小学生ふれあい体験、鬼追い等	１９人
口吉川	三木中トライやるウィーク	２人

ひまわり	緑が丘小学校４年生交流会等	６９人
自由が丘	自由が丘中トライやるウィーク等	５６人
合計		２９５人

エ　地域交流室の有効活用

施設名	内容	参加者数
三木東	介護教室	１０人
三木南	ボランティア控室	２５人
口吉川	ボランティア控室	５３人
自由が丘	ボランティア控室等	２５人
合計		１１３人

（担当課：地域生活支援課　各地域福祉センター）

≪はばたきの丘≫

ア　はばたきの丘を拠点とした地域交流活動

▽行事や勉強会の開催

・はばたき祭り（中止）

・１０月　地域向け勉強会（ベッド・マットレス）

▽スヌーズレンルームの開室

・準備を整え、利用者の体験を経て開始

▽青山地区住民参加の防災訓練

・火災想定の避難訓練時に青山地区のボランティアも参加し、消火訓練等を一緒に実施

▽清掃活動を通じた地域との交流

・１１月　クリーンアップ大作戦

イ　ボランティアの育成と交流

・各プログラム・作業・クラブ講師など活動の場の提供

・年末の集いにボランティアを招待

・ボランティア交流会の開催

▼登録者数：３０人・活動延べ人数：４８４人

月平均：４０．３人

ウ　地域行事や活動への参加

▽行事

・８月　　青山夏祭り参加

・９月　　社協作品展示会出展

・１０月　三木市障害者ふれあいスポーツ大会参加

・１１月　青山文化祭　作品出展

・１２月　令和５年度障がい者週間作品展示会出展

・１２月　フラクラブ発表会参加

▽三木特別支援学校へのセラピスト派遣

・学校からの要請により１か月に１回学校を訪問し、教師からの相談に対しアドバイスを行う

エ　地域交流室の利用促進と有効活用

・失語症の会

・施設見学・作業体験

・クラブ活動

・行事　　等

▼延べ利用人数：２５８人

オ　情報発信

・機関紙「はばたきＴＩＭＥＳ」の発行（６月・１０月・２月）

	・ホームページの作成 ・ブログを作成し日々の活動を紹介 （担当課：はばたきの丘）

⑥地区福祉委員の設置

地区のニーズに基づき「地区福祉委員」を設置し、地域におけるくらし、生活での困りごとを抱える家庭の早期発見、必要な情報提供が行える体制の強化を図る。

課題等を共有する会議の開催を強化する。

（実績）

ア　地区福祉委員設置状況

吉川地区	９４人

イ　吉川地区福祉委員連絡会　３回開催　ブロック会議　１回

地区内での必要な情報提供が行えるよう研修や情報交換を行った。

開催日等	協　議　事　項　等
７月１３日	研修会 「三木市社会福祉協議会について」 「吉川地区福祉委員の役割について」 三木市社会福祉協議会
１１月９日	講演会 「ワタシもあの方も～『人』の心に寄り添う日々～」 あそびの工房　もくもく屋　田川雅規氏
２月１９日	研修会 「介護保険の仕組みと保険外サービスについて」 三木市中央地域包括支援センター吉川サブセンター山岸豪紀氏

（担当課：法人運営課）

（２）地域支えあい体制づくり

①支えあい協働会議の推進

活動計画 1-1-(1)

民生委員・児童委員、民生・児童協力委員、地域内活動者などの活動者が把握した個別の困りごとなどを共有し、みんなの問題として話しあう場づくりを支援した。

ア　細川地区（７月２１日　参加者数：６８人）

「過去の災害から学ぶ、災害時の初動体制づくりと初動行動の向上」をテーマに、特に風水害時の迅速な避難、人命救助の必要性を共有し、要援護者の数や避難場所を確認した。マッピングをしながら行った結果、昨年度に比べると気になる方の人数は増えている。

イ　三木南地区（７月２８日　参加者数：３２人）

「災害時の初動体制」をテーマに、災害発生時の避難や要援護者を日頃から気にかけることの重要性について共有し、マッピングをしながら要援護者数や自宅場所を確認した。昨年と比較して、何らかの理由で避難支援が必要な世帯が１０世帯、寝たきりの方など、避難時に数名の介助者が必要な方がいる世帯が増加している。

災害時要援護者の名簿の開示の同意者以上のマッピング件数があり、災害時要援護者数が増加していく中、同意者を優先して支援に向かわざるを得ない。

空き家ができると企業が借上げ、外国人就労者が居住する状況が地域でよく見受けられるようになった。

ウ　自由が丘地区（１０月７日　参加者数：２７人）

おでかけマップの発行にあたり、マップを活かした取り組みについて検討した。

	第１部：基調講演「あなたの明日を考えてみませんか？ 「～自由が丘版交通資源マップ(おでかけマップ)ができるまで～」 第２部：地域で安心して暮らせるための高齢者の移動とおでかけマップの活用について 意見交換 （担当課：ボランタリー活動プラザみき）
②地区支えあい活動計画づくりの推進	
活動計画 1-3-(1) 1-3-(2) 1-3-(3)	身近な暮らし・生活課題を話し合い、その解決に向けた取組を進めるための計画「地区支えあい活動計画」の別所地区での策定を支援した。 子育て世代を対象に「暮らしやすいまちづくりに向けたアンケート」を実施。子育て状況や環境の把握、まちづくり、地域づくりへの関心度を知ることを目的に調査し計画に反映した。 （担当課：ボランタリー活動プラザみき）
③支えあい活動エリアでの拠点づくり	
活動計画 1-2-(3)	住民がいつでも気軽に集まり、主体的に支えあい活動を進めることができるよう、支えあい協働会議において、さまざまな機能・役割をもつ身近な拠点づくりの検討を進めた。 空き家民家だけでなく、集落の集会所等も含め、身近な拠点が住民同士の支えあい拠点として活用されていくよう推進策を協議中である。 （担当課：ボランタリー活動プラザみき）
④生活支援コーディネーター配置《市受託事業》	
活動計画 3-1-(1) 3-1-(2) 3-1-(3)	生活支援コーディネーター４名を配置。地域における暮らしづらさ、課題を住民がお互いに共有、担い手として取り組む支えあいの体制づくりに向けた協議の場の設置、開催を支援した。 以下の４点を協議推進の柱とした。 ・暮らし、生活課題の共有 ・地域ニーズ、既存の地域資源の把握、情報の見える・伝わる化の推進 ・地域支えあい活動の開発、担い手育成、評価 ・地域福祉を推進する企画、方策などの立案 《三木南地区》 １　支えあいの体制づくりに向けた協議の場 （１）暮らし・生活部会の開催

回	開催日	内容
1	５月２３日	【協議事項】 正副部会長の選出について 部会の役割と前年度活動の振り返り 今年度の重点活動内容について
2	６月２２日	【協議事項】 地域ふれあいバスの検討と実証運行について 子ども主体で取り組む“えんにち”の実施について
3	８月２４日	【協議事項】 認知症予防プログラムの実施に向けて ・９/２６初回の全１２回毎週火曜日に開催 支えあい協働会議について 地域ふれあいバスの検討と実証運行について ・実証運行に向けた準備の進行 ・ドライバー募集の啓発 子ども主体で取り組む“えんにち”の実施について ・こどもボランティア１３名、サポートボランティア１３名 ・９月２４日（日）に第１弾開催
4	９月２４日	みなみえんにち　第１弾

		・出店型えんにちを開催
5	９月２８日	【協議事項】 地域ふれあいバスの検討と実証運行について ・地域ふれあいバス運転手・助手 運転手４人　助手１人(内、女性運転手含む) ・地域ふれあいバス運行とデマンド型移行の検討 認知症予防プログラムの進捗状況 ・参加者数５人 子ども主体で取り組む“えんにち”の実施について ・第２弾の開催を検討
6	１０月２６日	【協議事項】 認知症予防プログラムの進捗状況 ・参加者数６人 地域のバス交通について ・令和７年度～デマンド型移行を希望。地域支えあい移動支援に向けて、ドライバー希望者への説明会実施 子ども主体で取り組む“えんにち”の実施について ・第２弾を１２月１７日(日)実施
7	１２月１日	【協議事項】 認知症予防プログラムの進捗状況 ・参加者数７人 子ども主体で取り組む“えんにち”の実施について 地域のバス交通について ･名称「みきみなみバス」 ・週２回の運行(月・火) ・令和６年１月１５日～実証運行開始
8	１２月１７日	みなみえんにち　第２弾 ・コンサート型えんにち実施
9	２月１６日	みきみなみバスについて ・乗車人数：月曜コース１人、火曜コース 40 人
10	３月２３日	みなみえんにち　第３弾 ・サンキューパーティ実施

（委員構成）

区長ＯＢ会、区長協議会、民生委員・児童委員協議会、主任児童委員、老人クラブ連合会、広野小学校ＰＴＡ、子ども会、地域福祉センター三木東、金曜コグニ会、三木南交流センター　(順不同)

（２）支えあい協働会議の開催（①支えあい協働会議の推進参照）

２　支えあいの体制づくりに向けた取組

（１）認知症予防プログラム

参加者７人

（２）子ども主体で取り組む「みなみえんにち」

ボランティア参加者数

子どもボランティア	１３人
サポートボランティア（三木東高校生、地域の大人）	１３人

ボランティア会議の開催

・サポートボランティア会議

７月１日(土)(２部制)	説明会
８月５日(土)	第１回サポーター会議

１０月２１日(土)	第２回サポーター会議

・ボランティア合同会議　第１弾

８月２１日(土)	こどもボランティアとサポートボランティアの顔合わせ
９月２日(土)	出店担当の取り決め
９月９日(土)	出店準備
９月１６日(土)	地域資源「ピザ名人」のピザ試作
９月２３日(土)	会場前準備
９月２４日(日)	本番当日

・ボランティア合同会議　第２弾

１０月２８日(土)	取組内容の考案
１１月１１日(土)	担当者の取り決め
１１月２５日(土)	各演目の準備・練習
１２月２日(土)	各演目の準備・練習
１２月９日(土)	各演目の準備・練習
１２月１６日(土)	会場前準備
１２月１７日(日)	本番当日

・ボランティア合同会議　第３弾

３月９日(土)	取組内容の考案
３月２３日(土)	本番当日

（３）　ふれあいバスの試験運行に関するアンケートの実施

調査期間：令和５年７月７日～７月３１日

調査対象：新広陽、小林桜ヶ丘、南ヶ丘、城山、小林在住の７５歳以上の方

（広野３～６丁目は令和４年度に実施）調査機関：

アンケート結果より、利用目的は買い物、通院が多く、外出時間帯は９時、１０時台が多いことが分かった

（４）地域支えあい移動支援「みきみなみバス」

・ドライバー・ドライバー助手説明会

１１月９日(木)	３人
１１月１３日(月)	３人
計	６人

・ドライバー・ドライバー助手練習会

１１月１５日(水)	３人	１２月４日(月)	３人
１１月２０日(月)	３人	１２月６日(水)	２人
１１月２２日(水)	３人	１２月７日(木)	１人
１１月２８日(火)	２人	１２月２０日(水)	２人

・みきみなみバス運行実績

月曜日（小林～城山ルート）

運行日	1/15		1/22		1/29		2/5		2/12		2/19		2/26		3/4		3/11		3/18		3/25		合計	
	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
利用者	1	1	1	0	1	0	1	0	休	休	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	8	1

火曜日（桜ヶ丘・南ヶ丘・新広陽・広野ルート）

運行日	1/16		1/23		1/30		2/6		2/13		2/20		2/27		3/5		3/12		3/19		3/26		合計	
	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
利用者	8	5	5	6	3	2	3	2	3	3	5	5	1	2	0	0	1	1	2	2	2	1	33	29

《細川地区》

1　支えあいの体制づくりに向けた協議の場

（1）暮らし・生活部会の開催

回	開催日	内容
1	５月３０日	【協議事項】 令和４年度の振り返りと令和５年度の取組みについて 「支えあい協働会議」の開催について 「買い物バス体験会」について コープこうべの「買いもん行こカー」について ・暮らし・生活部会主管で説明会・体験会を進める。 コープこうべの「移動販売車」について
2	６月２７日	【協議事項】 「買いもん行こカー」のお試し運行について
3	７月２６日	【協議事項】 市政懇談会に向けた懸案事項について 住民の暮らしやすい町づくりに向けた移動支援の方向性の検討について
4	９月６日	【協議事項】 住民の暮らしやすい町づくりに向けた移動支援の方向性の検討について
5	１０月１８日	【協議事項】 「買いもん行こカー」のお試し運行後の本運行の開始と周知について ２　住民の暮らしやすい町づくりに向けた移動支援の方向性の検討について
6	１１月２９日	【協議事項】 細川地区のこれからの移動について 「豊かな町づくり協議会運営委員会」への提言する協議事項について
7	２月２８日	【報告・協議事項】 「コープこうべ移動店舗（第１回）」実施状況について 令和５年度「暮らし・生活部会」活動実績報告（案）及び収支決算報告書（案）について 令和６年度「暮らし・生活部会」活動計画（案）及び収支予算（案）について 次年度への引継ぎ事項について
8	３月１４日	【報告事項】 「コープこうべ移動店舗（おためし運行）」の実績報告について

（委員構成）

区長協議会、民生委員・児童委員協議会、主任児童委員、グランドゴルフ同好会、細川町婦人会、細川ふれあいバス、三木警察細川駐在所、移送ボランティア惺陽、地域福祉センター細川、JA 兵庫みらい、なごみ会、細川町公民館（順不同）

（2）支えあい協働会議の開催（①支えあい協働会議の推進参照）

2　支えあいの体制づくりに向けた取組

（1）情報が伝わる仕組みづくり

「情報が伝わる体験会～神姫バスに乗ってイオンで買い物体験～」の実施

（単位：人）

実績				
実施月	日（曜日）	参加者	ｻﾎﾟｰﾀｰ	計

９月	１２日（火）	0	0	0
	１３日（水）	5	2	7
１０月	１０日（火）	0	0	0
	１１日（水）	5	1	6
１１月	８日（火）	6	2	8
	１４日（水）	0	0	0
１２月	１２日（火）	0	0	0
	１３日（水）	8	2	１０
１月	９日（火）	0	0	0
	１０日（水）	6	1	7
２月	１３日（火）	0	0	0
	１４日（水）	5	2	7
３月	１２日（火）	0	0	0
	１３日（水）	4	2	6
計	１４日間	３９	１２	５１

（２）人と人とがつながり、自分も地域も元気な暮らしがある細川をめざして、地域づくりや社会参加をする人づくりを進める細川地域学校を開校

運営委員会関係

回	開催日	内容
1	４月１９日	【協議事項】 運営委員の募集について 各分野の取組みについて ・まち活性 ・歴史を生かす ・兵庫道の評判が良かった。継続して取り組む。 ・暮らし・生活：ひよこの会、年３回の講座を予定 ・情報発信：中学生による動画配信、情報局員募集 ・ほそかわこども福祉委員会
2	５月８日	【協議事項】 各分野の取組みについて ・まち活性 ・歴史を生かす：１０月２８日予定 ・暮らし・生活：ひよこの会、講座の企画 ・情報発信 ・ほそかわこども福祉委員会：啓発、募集内容の協議
3	６月１５日	【報告事項】 情報局員の今年度の活動について 今年度の講座企画・活動の進捗状況について ・まち活性：染物体験や加工品の商品化（地域の達人と） ・歴史を生かす ・暮らし・生活 ：細川いろいろたいけん隊サポートボランティアの募集 スマホ講座
4	７月４日	【協議事項】 情報局員募集に向けたライブ配信について 各取組みの進捗状況について
5	８月１０日	【協議事項】 各取組みの進捗状況について ・歴史を生かす：歴史探訪１０月２８日 ・暮らし・生活：スマホ講座１０月２１日に変更
6	９月８日	【協議事項】

		各取組みの進捗状況について ・歴史を生かす：細川の歴史探訪 PART2＆ハイキング
７	１０月１６日	【協議事項】 歴史探訪の振り返り いろいろ体験隊・スマホ講座の企画について 豊地小の未来を考える提案について
８	１１月９日	【協議事項】 歴史探訪・スマホ講座の振り返りについて いろいろ体験隊・染物講座の企画について 豊地小の未来を考える提案について 「せいかさん」使用ガイドラインについて
９	１２月５日	【協議事項】 歴史探訪・スマホ講座の振り返りについて いろいろ体験隊・染物講座の企画について 豊地小の未来を考える提案について
１０	２月２０日	【協議事項】 決算（見込）について ひよこの会・四季彩染物講座について 来年度計画等について
１１	３月２７日	【協議事項】 四季彩染物講座について 令和６年度の計画と予算について

講座

開催日	講座名	参加者数
７月１５日 ７月２２日 ８月５日	細川いろいろたいけん隊　第１弾 ・りんご飴をつくって　夏祭りで　お店を出そう！	５人 (ｻﾎﾟｰﾀｰ ２人)
８月８日 ８月２５日	細川いろいろたいけん隊　第２弾 ・細川デイサービスセンターからのおつかいにでかけよう！	８人
８月２６日	スマホ講座 ・ゲームアプリで遊ぼう	０人
１０月２１日	スマホ講座 ・秋の植物観察とランチバアイキングに行きませんか？	８人
１０月２８日	細川の歴史探訪 PART2＆ハイキング　・本コース ・ファミリーコース	１９人 １１人
１２月９日 １２月２３日 １月１３日 ２月１０日	細川いろいろたいけん隊　第３弾 ・山田錦で〇〇してみよう！	９人
３月１６日	スマホ講座 ・アプリを使って買い物	５人
３月３０日	四季彩染物講座	９人

《自由が丘地区》

１　支えあいの体制づくりに向けた協議の場

（１）暮らし・生活部会の開催

回	開催日	内容
１	８月８日	【協議事項】

		支えあい協働会議の開催について ：自由が丘版交通資源マップ（おでかけマップ）を活かした取り組みについて（１０月７日） 市政懇談会の提言・要望について
２	８月１８日	【協議事項】 市政懇談会への部会からの意見提言について 支えあい協働会議の案内チラシについて
３	１０月１１日	欠席
４	１１月９日	【協議事項】 市政懇談会への部会からの意見提言について 支えあい協働会議について：意見集約の配布
５	１２月１５日	【協議事項】 市政懇談会について 自由が丘版おでかけマップについて ：Ａ１版は各自治会集会所に配布、２版は上に地図下に時刻表等を入れたものを作成
６	２月１４日	【協議事項】 令和５年度自由が丘地地域、各地区の抱える問題点等について ：意見・提案の提出 自由が丘版おでかけマップについて：Ａ２版について検討 次年度への引継ぎ事項について ：「認知症予防プログラム」や「寸劇」の取り組みを検討 「みなみえんにち」の検討

（委員構成）

区長協議会、民生委員・児童委員協議会、老人クラブ連合会、区長協議会ＯＢ会、スポーツクラブ自由が丘西、中学校ＰＴＡ、地域福祉センター自由が丘、ボランタリー活動プラザみき　（順不同）

（２）支えあい協働会議の開催（①支えあい協働会議の推進参照）

《別所地区》

１　支えあいの体制づくりに向けた協議の場

（１）暮らし・生活部会の開催

回	開催日	内容
１	６月１３日	【協議事項】 副部会長の選出について 本部会の役割と前年度の取組み内容について 令和５年度の取組みについて ：地区支えあい活動計画 地域ふれあいバス クリーンキャンペーン
２	８月１日	【協議事項】 地域ふれあいバスの活用について 別所地区の地域課題について ：成人した子どもが家に残らない 働く世代の減少
３	１０月３日	【協議事項】 地域ふれあいバスの活用について：カラーコーンの設置 別所地区の地域課題について
	１１月１８日	石野地区バスの乗り方説明会：参加者３０人
４	１１月２１日	【協議事項】 第２回クリーンキャンペーンについて

		地域ふれあいバスの活用について：説明会実施 地区支えあい活動計画の策定について ：子育て世代向けアンケート（案）
5	１月１６日	（協議事項） 地区支えあい活動計画（案）について ：キーワード　つながり・安心・みんな 取組目標１　あったかいつながりを感じる別所 取組目標２　情報を伝え合う別所 取組目標３　みんなで地域をつくる別所
6	２月１９日	【協議事項】 地区支えあい活動計画（案）について 次年度への引継ぎ事項について

（委員構成）

区長協議会、民生委員・児童委員協議会、老人クラブ連合会、女性部、子ども会連絡協議会、中学校、中学校 PTA、社会教育推進部会、保健衛生推進協議会、さとの会、別所ふれあいバス運行推進協議会（順不同）

《口吉川地区》

1　支えあいの体制づくりに向けた協議の場

（1）暮らし・生活部会の開催

回	開催日	内容
1	５月１６日	【協議事項】 暮らしやすい町づくりにむけた住民アンケートの取組について ふれあいバス運行延伸に伴う利用者の拡大について 口吉川町の地域課題について その他：コープこうべ移動販売店舗について
2	６月２０日	【協議事項】 暮らしやすい町づくりにむけた住民アンケートの取組について ふれあいバス運行に伴う課題について 口吉川小学校児童の「移動販売車（K-DANK）おかいもの体験の取組について 口吉川町の地域課題について
3	１０月１１日	【協議事項】 暮らしやすい町づくりにむけた住民アンケート取組結果について 住民アンケートの問題解決に向けた大枠の取組み提案づくりについて 「ふれあいバス利用促進」のためのポスター＆チラシについて コープこうべ移動販売店舗について
4	１２月５日	【協議事項】 三木市地域ふれあいバス（口吉川ふれあいバス）の延伸に関する要望について コープこうべの移動販売車停留所について
	１２月１９日	コープこうべ移動店舗見学 おためし運行予定日決定：2/21・2/28・3/6
5	２月２０日	【協議事項】 コープこうべの移動販売車について：要望整理 今年度の振り返りと次年度への引継事項について
6	３月１２日	【協議事項】 「コープこうべ移動店舗のおためし運行」の取り組み実績について おためし運行の振り返りについて

（委員構成）

区長協議会、民生委員・児童委員協議会、子ども会育成会、老人クラブ、
更生保護女性会、公民館運営審議会、口吉川小学校ＰＴＡ、ＪＡ兵庫みらい豊地支店、
地域福祉センター口吉川、ふれあいバス協議会、ふれあいサロン運営ボランティア
（順不同）

《緑が丘地区》
１．支えあいの体制づくりに向けた協議の場
（１）暮らし部会の開催

回	開催日	内容
1	５月１４日	【協議事項】 部会委員自己紹介 令和４年度活動報告について 令和５年度活動計画について 健康づくり啓発活動実施にあたる情報提供方法について
2	６月３日	「（仮称）みどりがおかけんこうカレッジ」について ・チラシの校正 ・周知について ・各自治会のいきいき体操代表者と連絡先について ・令和５年度いきいき体操の開催場所と回数について
3	７月２２日	【協議事項】 健康や福祉、介護予防等に関する学びの場 「みどりがおかけんこうカレッジ」について
4	９月１６日	【協議事項】 健康や福祉、介護予防等に関する学びの場 「みどりがおかけんこうカレッジ」の実施状況について
5	３月１６日	【協議事項】 令和５年度暮らし部会活動結果報告及び振り返り 令和６年度暮らし部会活動計画（案）について

（委員構成）
各自治会、民生委員・児童委員協議会、緑が丘ハートケア、
緑が丘ボランティアセンター　（順不同）

《志染地区》
１　支えあいの体制づくりに向けた協議の場
（１）いきいきと暮らそう部会の開催

回	開催日	内容
1	５月９日	【協議事項】 部会長・副部会長について 令和５年度の事業計画（案）について 令和５年度敬老会について 地域ふれあいバス（デマンド型交通）について ふれあいサロン、運転ボランティアについて 人権啓発事業の参加について
2	６月１６日	【協議事項】 志染地区敬老会の実施について
3	８月２３日	【協議事項】 志染地区敬老会の実施について その他：コープ三木緑が丘店移動販売車の希望について
4	１０月２４日	【協議事項】 令和５年度敬老会収支決算（見込み）について 来年度の敬老会の開催について
5	１２月１９日	【協議事項】

		次年度の事業展開について 引継ぎ事項について その他：地域の買い物を考える
6	２月７日	【協議事項】 志染の交通を考える特別委員会（デマンド型交通）について 買い物支援（移動販売車）について 次年度への引継ぎ事項について
7	３月１８日	【協議事項】 コープこうべの移動販売おためし運行について コープの買いもんいこカーの現状について

（委員構成）

区長協議会、老人クラブ連合会、社会教育推進委員会、民生委員・児童委員協議会、志染小ＰＴＡ、更生保護女性会、しじみ会、志染らんらん倶楽部、前区長協議会（順不同）

（２）志染の交通を考える特別委員会（デマンド型交通）の開催

回	開催日	内容
1	７月１３日	【協議事項】 特別委員会設置の経緯について 委員長・副委員長の選出について 「デマンド型交通」について ・吉川地域での運行概要、利用状況、効果検証について ・導入のための条件について
2	８月２５日	【協議事項】 「デマンド型交通」導入シミュレーションについて
3	１１月１３日	【協議事項】 「三木市地域公共交通計画（案）及びデマンド型交通」の説明を受けての意見交換
4	１月２２日	【協議事項】 志染地区ですべきこと：デマンド交通の周知、乗降場所選定

《吉川地区》

1　支えあいの体制づくりに向けた協議の場

（１）運営委員会の開催について

回	開催日	内容
1	４月２５日	【協議事項】 令和４年度事業報告・決算について 令和５年度事業計画・予算について まち協だよりについて 市政懇談会について 部会メンバー構成と運営について
2	３月２７日	【報告事項】 令和５年度　まち協会費の納入状況について 令和５年度事業報告・決算見込みについて 令和５年度各部会報告について 令和６年度事業計画（案）・予算書（案）について等

（２）地域活性化部会の開催について

回	開催日	内容
1	５月１６日	【協議事項】 共催・協働事業について ：防災研修・訓練（吉川小学校共催）、グラウンドゴルフ大会、

		健康フェスタ（仮称）、黒滝の環境整備 主催事業について：支えあいマップの作成
２	６月２０日	欠席
３	７月１８日	【協議事項】 防災研修（支えあいマップ）の開催について 部内研修について
４	９月１９日	欠席
５	１０月１７日	【協議事項】 防災研修（支えあいマップ）の開催について 部内研修について：丹波篠山市の雲部地区
６	１１月２１日	【協議事項】 防災研修（支えあいマップ）の開催について ：今年度は中止し、来年度に引き継ぐ
７	１２月１９日	【協議事項】 吉川小学校「防災研修」について
８	１月１７日	【協議事項】 令和６年度部会の事業内容について
９	３月２１日	【協議事項】 令和６年度部会の事業内容について 次年度の地域活性化部会の活動について

（委員構成）

区長協議会、商工会、民生委員・児童委員協議会、消防団、防犯協会、交通安全協会、老人クラブ連合会、青少年補導委員会、スポーツクラブ２１よかわ等　（順不同）

（担当課：ボランタリー活動プラザみき、地域生活支援課、相談支援課）

（３）ボランタリー活動相談・支援

①市民ボランティアコーディネーターの養成・配置

自分自身もボランティア・市民活動を行いながら、同じボランティアの立場で自らの経験を生かし、市民のボランタリー活動への参加・参画の相談やボランティアコーディネートを行う人材を養成、配置するとりくみ。令和５年度実績なし。

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

②マッチング・相談支援

ボランティア・市民活動を求めている人とボランティア・市民活動の結び付けや、他団体とのコーディネート、情報提供等を行った。

（実績）

ア　マッチング（ボランティアとボランティアを求める個人・団体との調整件数）

（単位：件）

区　　分		調整件数
在宅	高齢者	３２
	在宅障がい者	４１８
	在宅その他	２０１
施設		４９
病院		２
行政機関		１７
地域		９１
市民活動団体		４
当事者団体		２
学校		３

居宅介護事業所	０
その他	１９
合　　計	８３８

調整に要した日数/時間　　６９日５時間３０分

イ　ボランティア・市民活動者の活動展開プログラムへの人的、資金調達、資機材貸出等のための相談支援件数　（単位：件）

	活動希望相談	人材に関する相談	資機材に関する相談	資金に関する相談	組織運営に関する相談	ＮＰＯ法人設立に関する相談
一般市民	５４	６５１	０	０	０	０
市民活動者	０	４	６８６	２９９	１４６	０
施設・病院	０	５１	６	０	０	０
居宅介護事業所	０	０	０	０	０	０
行政機関	０	１７	３	０	０	０
地域	０	９１	１２６	０	０	０
当事者団体	０	２	４８	０	０	０
学校	０	０	５	０	０	０
企業等	０	０	２２	０	０	０
その他	０	０	２７	０	０	０
合計	５４	８１６	９２３	２９９	１４６	０

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

③ボランティア共済・保険の加入促進

活動中の事故に備えて共済・保険の加入を促進した。

取扱い共済・保険

・ボランティアを補償する共済・保険
・ボランティアグループ等が主催する各種行事における様々な事故に対する備え
・ボランティアグループ等が行う移送・送迎においてその利用者の移送・送迎中の傷害事故に対する備え

（実績）

共済・保険種類	加入者数	事故件数	
		傷害	賠償
全国ボランティア活動保険	１，９６９人	４	２
兵庫県ボランティア・市民活動災害共済	１，２８８人	４	０

共済・保険種類	加入件数	事故件数	
		傷害	賠償
全国ボランティア行事用保険	３０件	０	０
兵庫県ボランティア活動等行事用保険	４件	０	０

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

④活動資金づくり支援

ボランティア・市民活動団体の活動資金を得る機会と、各種助成金の啓発・申請支援を行った。

（実績）

ア　ひょうごボランタリー基金県民ボランタリー活動助成金のエントリー数１００団体
イ　大和証券財団２０２３年度（第３０回）ボランティア活動助成の推薦２団体

	（担当課：ボランタリー活動プラザみき）
⑤みき善意銀行事業	
	ボランティア・市民活動団体やＮＰＯ法人等が主体的に寄付者となる多くの市民に自らの活動に共感や賛同を得ながら寄付を募る新たな仕組み「ボランティア・市民活動応援共感ファンド」を組み入れたみき善意銀行事業を展開した。 （実績） 第５期共感ファンドに応募のあった２団体を審査会で寄付金募集団体として決定。寄付金募集を行った結果、１団体は目標金額を達成。もう一団体は目標金額を達成できなかったが、最低目標額を上回る寄付を募った。 団体： みき人形劇の会、トランジッションタウン三木 （担当課：法人運営課、ボランタリー活動プラザみき）
⑥ボランタリー活動の拠点整備	
	拠点、資源調達の相談・アドバイスを行った。 市民活動センターの運営を通じ、ボランティア・市民活動者が効果的に活動展開できるよう基盤整備に努めながら、ボランタリー活動の価値を高め、社会的な環境整備を進めるよう努めた。 《具体的な取り組み》 ア　利用しやすい市民活動センターを目指し、市民による施設サポーターの設置 ・チームＳＲ：音響ボランティア ・チームＩＣＴ：パソコンのメンテナンスとパソコン使用のサポート イ　ボランティア・市民活動情報ひろば（大型掲示板）の設置 ウ　三木市立市民活動センターブログにて休館日等の情報を発信 エ　ボランティア・市民活動に必要な資機材等の整備と貸出 オ　ボランティア・市民活動のイベントに関する情報発信や参加参加者申込受付 （実績） ア　市民参加による施設サポーターの活動実績 ・音響ボランティア　活動実績：　５件 ・パソコン相談　活動実績：４１件 イ　大型展示パネルの活用 ・ボランティア・市民活動団体の情報チラシ等を掲示 ウ　三木市立市民活動センターのホームページ運営 ・ホームページを活用し、施設設備等の詳細内容を提供 エ　ボランティア・市民活動団体のイベント・催し情報発信支援 ・Facebook「e-まちネット@みき」での発信 （担当課：ボランタリー活動プラザみき）
⑦ボランティア・市民活動団体との協働会議	
活動計画 2-1-(3)	「協働が進む、広がる」をテーマとした会議を開催。共通目的をもつ主体が推進主体となって、目標を設定し、具体的な推進内容を計画して達成する機会や活動を推進した。 （実績） ア　こども食堂・地域食堂ネットワーク会議の開催にむけて 社会や地域の状況に応じて、子ども食堂・地域食堂が増えつつある現状において、食堂運営グループが集い、各グループの取組みの工夫や悩みなどについて意見交換をするとともに、共通の課題解決に向けて心合わせや力合わせで取組を行うために交流会を開催。

	会議：令和５年５月１７日、８月２６日、１１月２５日 令和６年２月２０日 イ　三木市不登校・ひきこもり支援ネットワーク会議の開催 地域や社会と関りが難しい方やその家族の支援を考える集い （三木市不登校・ひきこもり支援ネットワーク「ほっぷ☆すてっぷ」） 不登校やひきこもりの方とその家族の支援に関わる三木市内の団体（社会とつながりづらい若者の居場所づくりを行う団体、子育てに悩む親の会、フリースペースを運営する事業所、三木市福祉課生活支援係）が、今後も支援活動を継続していくための共通の課題解決や共通の目標に向けて心合わせや力合わせで取組を行うために会議を開催した。 今年度は、三木市及び近隣市町の相談先・居場所の情報を一元化した一覧の作成やひきこもりの本人・家族を対象とした集い「ひきこもりのご本人・ご家族のおしゃべり会」を開催した。 会議：令和５年４月４日、５月９日、６月６日、７月４日、８月１日、９月５日、 １０月３日、１１月７日、１２月５日 令和６年１月９日、２月６日、３月５日 「ひきこもりのご本人・ご家族のおしゃべり会」 日　時：令和６年２月４日(日)１３：３０～１５：００ 会　場：三木市立市民活動センター 主　催：三木市不登校・ひきこもり支援ネットワークほっぷ☆すてっぷ 参加者数：９人 ウ　災害時の備えと構え「本人・家族・地域で何が必要？何ができる？」を考える集い 障がいのある方とその家族、地域防災リーダー等の活動者、福祉施設等の関係機関が集い、障がいのある方の災害時対応を入り口に、平常時からの取組について会議を開催（Ｒ２年度より継続）。 会議：令和５年４月１８日、６月２０日 エ　（仮称）相談支援ネットワーク会議の開催：実施なし オ　（仮称）セルフヘルプグループネットワーク会議の検討 「つながりハンドブック」　今後の検討に向けてのミーティング 昨年度実施したつながりハンドブックの活用状況把握のためのアンケート調査の結果について冊子編集に携わった団体と共有し、今後のハンドブックの在り方等について検討した。 つながりハンドブックをより多くの方に知っていただくためのツールとして、ＰＲチラシの作成に向けて協議した。 会議：令和５年５月１１日、６月２９日 （担当課：法人運営課、ボランタリー活動プラザみき、地域生活支援課、あんしんサポートセンター、相談支援課）

（４）ボランティア・フィールドワークの推進

①アクティブシニア倶楽部	
	シニア世代のボランタリー活動への参加・参画に向けた支援を進め、活動の価値に気づき、主体的に地域づくりに取り組む人づくりをめざす取り組み。実績なし。 （担当課：ボランタリー活動プラザみき）

（５）ボランタリー活動者同士の連携・協働の推進

①みきボランタリーフェスタの開催	
	さまざまなボランティア・市民活動団体が一堂に会し、さまざまなボランティア・市民活動

体験ができる場を設ける。また、団体同士が互いにつながりあうことで新たな社会課題や生活課題を解決していく市民力や地域力が高められていくことをめざした。

（実績）
開催日　　１１月１９日（日）
来場者数　延べ２，４２２人
［内訳］
・まちづくりの集い
　参加者数　８２人
・「ほっとけない！」地域づくりを考える集い
　参加者数　９３人
・情報ひろば　活動紹介パネルの作成　２０団体
　市民協議会・市民活動支援金事業該当団体紹介
　パネル展示　３９団体
・体験ひろば　出展団体　　２３団体
　体験者数　延べ１，６９３人
・体験ひろば食の応援サポーター　２団体
　体験者数　延べ１９３人
・ステージイベント　参加団体　２団体
　参加者数　６０人

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

（６）活動おこしのための機会づくり

①各種ボランティア・市民活動講座・研修事業

活動計画
1-2-(1)

市民による多様なボランティア・市民活動が豊かに展開されるための講座・研修を企画、実施した。

ア　既存のボランティア・市民活動団体と協働で実施する各種ボランティア・市民活動講座の実施

講　座　名	参加者数
音響ボランティア養成講座	１８人
託児ボランティア養成講座	６人
要約筆記ボランティア入門講座	２人
朗読ボランティア養成講座	８人
点訳ボランティア初級技術講習会	６人
聞き上手ボランティア講座	８人
音楽療法ボランティア入門講座	６人
伴走・伴歩ボランティア養成講座	３人

イ　地域学校（学びの場）の実施
細川町豊かな町づくり推進協議会と細川町公民館と協働で細川地域学校を実施

開催日	スクール名・内容	参加者数
７月１５日～３回	細川いろいろ体験隊　第１弾 りんご飴をつくって夏祭りでお店を出そう！	５人
８月８日～２回	細川いろいろ体験隊　第２弾 細川デイサービスセンターからのおつかいにでかけよう！	８人
８月２６日	スマホ講座 ゲームアプリで遊ぼう	０人
１０月２１日	スマホ講座 花アプリで自然観察	８人
１０月２８日	細川歴史探訪＆ハイキング part２	３０人

１２月９日～４回	細川いろいろ体験隊　第３弾 山田錦で〇〇してみよう！	８人
３月３０日	四季彩染物講座	９人

ウ　アクティブシニアカレッジの実施　実績なし

エ　Zoom体験会の実施　実績なし

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

（７）ボランタリー活動顕彰

①みきボランタリー活動賞

先駆的、先導的にボランタリー活動を継続し、その功績が顕著で他の模範となるものを表彰した。

（実績）
贈呈式：令和５年１１月１９日（日）
表彰団体：みきコミュニケまぁ～雀「にこにこ」
おさがりあいっこサークル

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

②みきボランタリー活動記章贈呈顕彰

社会の福祉を増進すると共に明るい豊かな地域社会づくりのために取り組まれている善行活動者を顕彰し、今後も一層の活動が期待できる者に記章を贈呈した。

（実績）
５～６月に記章贈呈者募集。７月に郵送にて記章を贈呈。
金章　３２人
銀章　３人
銅章　７人

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

（８）防災と地域福祉の連携

①災害ボランティア活動の理解と参加促進

ボランティアバスを仕立てるなど、災害ボランティア活動への参加・行動への支援を行った。

（実績）
ア　LINE公式アカウントリッチメニューの活用
LINE公式アカウントのトーク画面にユーザーが訪れた際、画面下部に大きく開くメニューを災害支援関連内容とし、タイムリー且つ、積極的な災害支援情報の収集発信に取り組んだ。

イ　被災地支援
物資提供など情報を拡散するツールが豊かになれば、現場が混乱することも被災地では多く見られることから、支援を求めたいが躊躇することもやむ得ない現場の状況がある。直接支援に関わる現地の災害ボランティア活動者やコーディネーターを通じて、リアルタイムに情報を得ながら、迅速な側面的支援を行うことができた。

令和５年７月１０日の大雨による被災地支援として、災害復旧支援を行う久留米市災害ボランティアセンターに資機材の提供を行った。

団体名	支援内容
社会福祉法人久留米市社会福祉協議会（久留米市災害ボランティアセンター）	冷凍庫、飲料水

令和５年７月１０日の大雨による被災地（久留米市田主丸）支援として、災害復旧支援を行うＮＰＯ法人に資機材の提供を行った。

団体名	支援内容
ＮＰＯ法人にしはらたんぽぽハウス	土嚢袋、てみ、バール、じゅうの、ゴム手袋等

令和５年７月１５日の大雨による被災地支援として、災害復旧支援を行う秋田市災害ボランティアセンターに資機材の提供を行った。

団体名	支援内容
社会福祉法人秋田市社会福祉協議会（秋田市災害ボランティアセンター）	高圧洗浄機、フロア置型工業扇

令和５年８月１５日の台風７号による被災地支援として、災害ボランティアバスを運行した。

支援地	参加者数
兵庫県香美町	８人

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

②災害時にも強い地域づくり体制の構築支援

活動計画
1-1-(3)
1-1-(4)

地域防災訓練・学習の場を通じ、地域における助け合い・支えあい活動の推進をもとに、高齢者や障がいがある方などの災害時要援護者の支援体制を「支えあいマップ」づくり等通じて推進した。

（実績）

ア　災害時要援護者の把握と「支えあいマップ」づくりの推進
　三木南地区、別所地区、志染地区、細川地区　末広自治会

イ　「災害復旧支援みき軽トラ隊登録」事業の展開
　登録者数　２３人

ウ　「お連れ避難」の推進
ふれあいネットワーク秋桜（自由が丘西）
　つながりづくりを目的としたサロン活動を生かし、サロン会場でもある一次避難場所に誘い合わせて避難する「お連れ避難」で避難率を上げることを目的として取組を実施した。
　実施日　令和６年２月１５日（木）
　参加者　民生委員児童委員、区長、ふれあいサロン参加者など２７人
　＊令和６年１月１８日（木）（支えあいマップづくり）

エ　気になる方について、普段から住民と専門職が情報共有を行い、災害時に必要な対応がとれるよう連携を推進災害時に必要な対応と連携
　障がいのある方とその家族、地域防災リーダー等の関係機関が集い、障がいのある方の災害時対応を入り口に、平常時からの取組について考えた。取組の１つとして、県の様式を参考に個別避難計画を作成した（④災害時要援護者個別支援計画に向けた準備参照）

（担当課：ボランタリー活動プラザみき、地域生活支援課）

③災害時要援護者調査書（くらしあんしんシート）

災害時に自力で避難できない方の調査を民生委員・児童委員及び市と協働で実施した。

（実績）

	ア　登録件数：１，６７８件 イ　登録情報のデータ化（ファイルメーカー） ウ　登録情報を「ゼンリン地図アプリケーションＬmapⅣ」に反映 （担当課：地域生活支援課　あんしんサポートセンター）
④災害時要援護者個別支援計画に向けた準備	
活動計画 1-1-(4)	福祉専門職として災害と災害リスクを正しく理解し、避難行動や避難生活に支援が必要な本人や家族と災害時の備えや構えについて考えた。その考えや思いを自主防災組織や近隣、福祉サービス従事者や行政職員等と共有し、避難支援等につながる体制づくりを進めた。 （実績） 災害時の備えと構え「本人・家族・地域で何が必要？何ができる？」を考える集い開催 第１５回（４月１８日）：・個別支援計画の作成と共有 ・災害への備えについて考えるための「防災ワークブック」について 第１６回（６月２０日）：・個別支援計画の作成と共有 ・三木市避難所運営マニュアルについて （担当課：地域生活支援課　あんしんサポートセンター、はばたきの丘、ボランタリー活動プラザみき）
⑤災害ボランティアセンター運営等に関する調整	
	令和５年度は、三木市からの災害ボランティアセンター設置要請なし。 （担当課：法人運営課、ボランタリー活動プラザみき）

（９）共にありがとう活動

①三木市育児ファミリーサポートセンター事業《市受託事業》

地域において育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、育児について助け合う会員組織を運営した。

（実績）

ア　会員数

総数　５３７人

（内訳）依頼会員　３２８人

協力会員　１５９人

両方会員　　５０人

イ　マッチング

活　動　項　目		延件数
①　保育施設の保育開始前・後の預かり		１２２
②　保育施設までの送迎		１２５
③　放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり		２３
④　学校放課後の預かり		３５
⑤　冠婚葬祭、学校行事の際の預かり		０
⑥　買い物外出時の預かり		０
⑦上記以外の活動	A子どもの病気時の預かり	６
	B小学校、養護学校などの登校前の子どもの預かり	２５
	C放課後児童クラブ、開始前の子どもの預かり	１０
	D習い事等への子どもの送迎	１７３
	E保育所・学校等の休み時の子どもの預かり	１００
	F保護者兄弟・姉妹の習い事等の送迎を行う際のこども預かり	０
	G保護者等の病気、その他急用の場合の子どもの預かり	１０

	H保護者の求職中の子どもの預かり	2
	I保護者の自宅就労、短時間・臨時的就労の場合の子どもの預かり	６８
	J保護者の趣味、リフレッシュの際の子どもの預かり	3
	Kその他（上記いずれにも該当しない）	１７
合　　計		７１９

ウ　ファミサポ事業啓発（子育てサポート講座）
育児ファミリーサポートセンターの概要紹介と協力会員や両方会員、今からファミサポ活動を始められる方にとって役立つ内容で講座を編成。会員に限らず、子育て中の方であればどなたでも参加していただけるように広く開かれた講座として開催

回数	開催日	内容	参加者数
1	６月２８日	みんなどうしてる？お口の健康のこと	９人
2	８月２５日	こどもの事故防止について	９人
3	１０月２８日	こどものホームケア	４人
4	３月　８日	どうする？どうしてる？スマホとの付き合い方	１２人

エ　預かり活動報告会の開催
協力会員や両方会員の活動がよりよいものになっていくよう学習会として開催
開催日：５月３０日
テーマ：応援したい気持ちが伝わるコミュニケーションとは
参加者数：１１人

オ　ファミサポ交流会の開催
会員同士が交流を深める機会として開催

回数	開催日	内容	参加者数
1	１２月　９日	身近な植物を使ってオリジナルリース作りをしよう！	１４人
2	２月２８日	小さい子も一緒に作ろう！かんたん！！クッキング～♪	１６人

カ　救急救命講習会の開催
乳幼児の救急救命について学ぶ機会として開催

回数	開催日	内容	参加者数
1	６月１０日	心肺蘇生とAED、応急手当編	７人
2	７月２７日	心肺蘇生とAED、応急手当編	９人
3	９月　９日	心肺蘇生とAED、応急手当編	１１人
4	１月２３日	心肺蘇生とAED、応急手当編	１０人

キ　ファミサポ通信の発行
発行回数：６回/年（奇数月）
発行部数：１回４，０００部

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

②三木市高齢者ファミリーサポートセンター事業《市受託事業》

地域において援助活動を依頼したい人と援助活動を希望する人が互いに会員となって、高齢者の生活について助けあう互助活動を行った。また、第８期(R3～5)介護保険事業計画に併せ、協力会員数を増加できるよう事業の啓発を行った。

（実績）
ア　協力会員養成講座の開催
援助活動を始めようとする協力会員向けの学びの機会として開催

【定期開催】

回数	開催日	参加者数
1	６月２０日	６人
2	８月２１日	２人
3	１０月２０日	２人
4	２月２２日	０人

【出前・随時対応】

回数	開催日	参加者数
1	１０月１２日	１人
2	１０月１３日	１人
3	１１月２０日	１人
4	１２月２２日	１人

イ　高齢者ファミサポ事業説明会

高齢者ファミリーサポートセンターの概要について知る機会を開催

【定期開催】

回数	開催日	参加者数	対象
1	６月２０日	６人	地域住民
2	８月２１日	２人	地域住民
3	１０月２０日	２人	地域住民
4	２月２２日	０人	地域住民

【出前・随時対応】

回数	開催日	参加者数	対象
1	４月１８日	１３人	地域住民
2	６月　６日	９０人	高齢者大学学生
3	８月１４日	１８人	地域住民
4	１０月１２日	１人	地域住民
5	１１月２０日	１人	地域住民
6	１２月２２日	１人	地域住民

ウ　協力会員のための「研修会・連絡会」の開催

協力会員の学びを深める機会として開催

回数	開催日	内容	参加者数
1	７月１０日	救急法講習会	１２人
2	１月２６日	火災実験室プラシオラボ施設見学	２０人

エ　高齢者ファミサポ新聞の発行

発行回数：２回/年

発行部数：２，４００部

オ　会員総数　４０３人

（内訳）依頼会員　３２８人

協力会員　　６８人

両方会員　　７人

カ　活動内容

活動項目	延回数	延べ時間
① 食事の準備、後片付け	0 回	0.00 時間
② 買物	134 回	134.00 時間
③ 掃除	587 回	703.00 時間
④ 洗濯	11 回	9.00 時間
⑤ 外出時の付き添い	19 回	39.00 時間

⑥ 話相手・安否確認	0 回	0.00 時間
⑦ 庭の手入れ（草引き・植え替え等）	846 回	1635.50 時間
⑧ その他（倉庫の整理・家具の搬出等）	96 回	118.50 時間
合　　計	1,693 回 (1,580)	2639.00 時間 (2280.50)

（担当課：地域生活支援課）

③声の図書貸出事業

視覚に障がいがある方、その他視覚による表現の認識に障がいがある方を対象に、録音図書等の貸出を行った。

（実績）
ア　保有数
　声の図書保有数：３８０タイトル
イ　貸出状況
　延べ２０３人に貸し出し
ウ　三木市立中央図書館に録音図書コーナー設置
　毎月５タイトルの声の図書を設置

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

④三木市福祉有償運送サービス事業

在宅で車いす等を利用している移動困難な方を対象にリフトカーでの送迎活動を行い、外出を支援した。

（実績）

送迎支援回数	走行距離	利用登録者数
９６９回	８，２７２㎞	９０人

※車両運転ボランティア数：２９人

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

⑤かるがもポイント事業

三木市育児ファミリーサポートセンター入会促進を目的に、入会時にポイントカードを発行。援助活動等で集めたポイントが地域の商店や施設で割引等の活用ができる仕組みを運営し、地域ぐるみの子育て応援を促進した。

（実績）
ア　次の行動に対しポイントを付与
・ファミサポ入会
・ファミサポの行事に参加
・ファミサポへの紹介入会
・援助活動
・チームかえっこ、おさがりあいっこサークル主催行事への参加

イ　付与されたポイントが使える店舗・施設

三木ホースランドパーク	北欧館
三木市消防本部	三寿〆刃物製作所
ＢＯＳＳ&MOM	吉川温泉よかたん
三木市文化会館	ながしお農場
三木労音	Café flat(なおみ助産院)
万寿庵	冨田精肉本店

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

(10) ボランタリー活動の情報収集・発信

①ボランティア・市民活動団体、個人ボランティアの動向調査

把握するボランティア・市民活動実践団体および個人の現況を把握するための調査を実施した。

（実績）

ア　ボランティア・市民活動実践団体把握状況

主たる活動分野	団体数
健康・福祉・医療	１６３
社会教育の推進	0
まちづくり	１８
観光の振興	5
中山間地域の振興	1
文化・芸術・スポーツ	８２
環境の保全	４１
災害救護	6
地域安全	8
人権擁護・平和推進	5
国際協力	3
男女共同参画	0
子どもの健全育成	３３
情報化社会の発展	1
科学技術の活性化	0
経済活動の活性化	0
職業能力の開発雇用機会	0
消費者の保護	0
団体への助言	1
合計	0
ＮＰＯ法人数	３１
合　計	３９８

イ　個人ボランティア・市民活動実践者数

個人活動者把握数	５７人

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

②ボランティア・市民活動情報「マガジン」の発行

展開されているボランティア・市民活動の情報をはじめ、各種助成金情報等を発信した。

（実績）

ア　月１回　３，０００部発行

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

③ボランティア・市民活動に関する資料（なるほどシリーズ）の作成と提供

ボランタリー活動に関する用語、意義等を解説した資料を作成した。

（実績）

住民協議を支援するための資料「（仮称）話し合いがもっと楽しくなるハンドブック」作成に向けてボランタリー活動プラザみき運営委員会で協議中

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

④ＳＮＳ等を活用した情報の発信	
	ア　インターネットを活用した情報発信 　※Facebook「ｅ-まちネット@みき」の運営 　※Facebook「ぼらぷら情報局」の配信 イ　LINE 公式アカウントによるメッセージ配信 ウ　プラザホームページの運営 エ　プラザ YouTube チャンネルからの動画配信 （実績） ア　Facebook「ｅ-まちネット@みき」 　　フォロワー数　　３７３人 　　Facebook「ぼらぷら情報局」 　　メッセージ配信　　２２回 イ　LINE 公式アカウント 　　登録者数　　３２６人　　メッセージ配信　　２９回 ウ　プラザホームページ　来訪者　延べ　５，９５３人 エ　プラザ YouTube チャンネル 　　作成動画数　　８本 　　視聴回数　　４５５回 　　チャンネル登録者数　　１２２人 （担当課：ボランタリー活動プラザみき）

3　日常生活自立支援の充実

（１）総合相談機能の取組

①市民ふくし相談所《市受託事業》

市民が気軽に相談できる窓口として、あらゆる悩みや複雑多岐にわたる相談に対応し、助言や援助を行った。

（実績）

ア　開設相談（一般相談、法律相談、生活援助相談）

《相談日》

名称	開催日	
一般相談	第２・３水曜日 第４土曜日	市民活動センター 相談室
	第１月曜日	吉川健康福祉センター
法律相談	毎月１回　第２水曜日	

《相談状況》

名称	開設回数	実相談件数	相談時間
一般相談	４８回	４０件	２６．６時間
法律相談	１２回	１３件	６．８時間
職員相談		２８件	１２時間

《相談事項別件数》

相　談　項　目	一般相談		法律相談	取扱件数	解決件数
	相談員	職員			
１　生計	1	5	0	6	6
２　年金	0	0	0	0	0
３　職業・生業	0	0	0	0	0
４　住宅	4	2	3	9	3
５　家族	9	1	4	１４	１０
６　結婚	1	0	0	1	0
７　離婚	0	0	0	0	0
８　健康・衛生	0	1	0	1	0
９　医療	0	0	0	0	0
１０　精神衛生	1	0	0	1	1
１１　人権・法律	0	0	0	0	0
１２　財産	6	1	5	１２	5
１３　事故	0	0	0	0	0
１４　ひきこもり	3	1	0	4	2
１５　教育・青少年	0	0	0	0	0
１６　心身障害者（児）福祉	0	1	0	1	1
１７　母子福祉・父子福祉	0	0	0	0	0
１８　老人福祉	1	1	0	2	0
１９　苦情	3	2	0	5	2
２０　その他	１１	１３	1	２５	9

合　　計	４０	２８	１３	８１	３９

《相談員の人数》

一般	弁護士	合計
１０人	２人	１２人

イ　相談員連絡会の開催

名称	日時	参加	内容
全体会	８月１８日	９人	相談内容、相談対応等
全体会	１月１８日	９人	三木市の空き家対策等

ウ　相談所についての広報・啓発

昨年に引き続き。６月にチラシの全戸回覧を実施。

生活困窮者等への食料支援（生活応援セット）実施の案内を行う際、市民ふくし相談所の案内を同封し事業の啓発を行った。

エ　関係機関との連携

三木市不登校・ひきこもり支援ネットワーク　ほっぷ☆ステップの会議に参加

（担当課：相談支援課）

②権利擁護に関する相談窓口

高齢者・障がい者等の権利擁護に関する相談体制を整えた。権利擁護支援に関する常設の相談窓口を明示し、制度普及や利用促進に努めた。

高齢者・障がいのある方が権利擁護に関する支援が受けられるよう相談体制を整備した。

日常生活自立支援事業等の権利擁護支援に関する常設の相談窓口として、制度普及や利用の促進、分野や制度を横断した権利擁護を総合的に推進した。

実績については、日常生活自立支援事業で掲載

（担当課：相談支援課）

③三木市成年後見支援センター事業《市受託事業》

活動計画
2-1-(2)

認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分でない人が成年後見制度を的確に利用できるよう支援する。

（実績）

ア　成年後見制度に関する相談及び利用支援（相談状況）

名称	開催回数等	相談件数
一般相談　月～金曜日 ８：３０～１７：００	２４３日	１６２件
専門相談（司法書士等）による相談会	１２回	１６件

イ　成年後見人への活動支援

名称	開催数等
親族後見人等活動相談支援	相談件数に含む
専門職後見人活動相談支援	

ウ　成年後見制度に関する広報及び啓発

名称	開催回数等	参加人数
市民向け制度説明会 「映像で学ぶはじめての成年後見制度」	１２回	１６人
市民のための成年後見制度研修会	（市民向け）	７８人

（市民向け） １回目： ・成年後見制度と家族にできること、認知症になる前の備え 成年後見制度と家族信託 ２回目： ・成年後見制度と遺言・相続 大切な家族のためにできること ２０２４年～相続登記義務化（法改正） （関係者向け） ・成年後見制度意思決定支援 ～法律で守られることと福祉で守られること、地域における資源活用による権利擁護～	２回 （関係者向け） １回 計３回	
成年後見・権利擁護セミナー 「あなたの思いを伝える遺言書」	１回	３８人
出前説明会	４回	３９人

エ　成年後見制度にかかわる関係機関等との連携

名称	開催日	参加人数
成年後見・権利擁護関係者交流会 ・身寄りがない人の入院・入所における身元保証問題を考える	２月２１日	３４人

オ　法人後見人・市民後見人（弁護士、司法書士その他専門知識を有する者以外の成年後見人をいう）の情報収集

カ　第二期成年後見制度利用促進基本計画（国基本計画）が示す市の施策協議等への参加

日　程	内　　容
４月２７日	令和５年度の活動情報共有
６月２０日	三木市における中核機関設置に向けたもたせる機能について①
９月４日	三木市における中核機関設置に向けたもたせる機能について② ～受任者調整機能について～
１０月１２日	令和６年度事業計画案について
１０月２３日	三木市における相談体制の整備について～地域連携ネットワークづくり～
１２月２５日	三木市成年後見支援センター運営協議会
１月２５日	市役所内の相談体制ネットワーク、成年後見支援センターの相談体制の整備について
３月１５日	中核機関設置及び権利擁護支体制構築に向けた連携会議
３月２６日	中核機関設置に関する打ち合わせ（兵庫県社協）

（担当課：相談支援課）

④在宅介護支援センター《市受託事業》

総合的な相談に応じ介護等に関する各種の保健福祉サービスが受けられるよう各関係機関と連絡調整を行った。

（実績）

ア　相談実件数

年間３，２３４件(内訳:電話２，１６１件、来所３０４件、訪問７６９件)

イ　事業所別相談実績件数　（単位：件）

区分		口吉川	志染	ひまわり	三木南	三木東	三木北	自由が丘	細川	合計
相談実件数		496	434	437	317	659	464	327	100	3,234
相談延件数		572	439	512	510	963	722	367	140	4,225
	介護保険関係	366	413	404	288	509	401	255	99	2,735
	介護保険外	15	6	20	4	36	3	12	0	96
	虐待相談	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	認知症相談	3	0	0	14	52	38	6	0	113
	権利擁護相談	1	0	0	3	5	3	0	0	12
	医療相談	173	20	85	178	347	267	64	36	1,170
	その他	14	0	3	23	14	10	29	5	98
連絡調整		141	165	138	231	319	237	79	95	1,405

ウ　要援護高齢者等実態把握件数　（単位：件）

区分	口吉川	志染	ひまわり	三木南	三木東	三木北	自由が丘	細川	合計
初回把握	28	30	50	15	64	19	28	13	247
再把握	0	0	0	0	2	0	0	0	2
合計	28	30	50	15	66	19	28	13	249

エ　「食」の自立支援事業アセスメント業務

市介護保険課からの依頼により、対象者に対してアセスメントを実施した。

内容	件数
「食」の自立支援事業のアセスメント	４１件

オ　住宅改修理由書作成業務

市介護保険課からの依頼により、介護支援専門員が介護保険制度における住宅改修について理由書を作成した。

内容	件数
住宅改修理由書作成	１８件

（担当課：地域生活支援課　各地域福祉センター）

⑤あんしんサポートセンター

少子・高齢化の進行や家族、地域社会の変化に伴い個人にかかる課題が多様化するなかで、地域住民の誰もが気軽に相談できる窓口を市内８か所のデイサービスセンター内に設置し、課題解決に向けて取り組んだ。

ア　相談者　（人）

高齢者	１９，１４０
障がい者	１１
子育て中の親（子）	０
地域住民	６
計	１９，１５７

イ　相談件数（対象者別）　（件）

本人・家族	１５，７１８
民生委員・児童委員	８０
ボランティア	１
地域住民	３２
行政・機関	７６３
施設・サービス事業者	２，４１１
各種団体	１４０
計	１９，１４５

ウ　相談内容（件数）　（件）

内容	件数
介護保険関係	１７，７７８
健康・福祉サービス	２７１
虐待	１７
認知症	７１８

権利擁護	３７
医療	３，２４４
日常生活	１，６５６
移動手段	１００
子育て	２
苦情	４
地域交流	８
地域活動・ボランティア活動	３
地域での見守り	２７
その他	３７２
合計	２４，２３７

（担当課：地域生活支援課　各地域福祉センター）

（２）介護予防の取組

①地域介護教室《市受託事業》

活動計画
2-2-(1)

高齢者自らが元気にいきいきと過ごすための介護予防に向けた取り組みができるように、介護予防に関する知識の普及啓発を行った。

地域	延開催回数	延参加者数	主な内容	実施事業所
東條町、 小林桜ヶ丘、 南ヶ丘、 三木地区全域 三木南地区全域	８回	１００人	・認知症予防に関すること ・運動機能向上に関すること ・栄養に関すること ・防災と熱中症について ・口腔機能向上に関すること ・フットケアについて ・成年後見制度について	三木東
宮前町、中町、栄町、 小林 三木南地区全域	５回	６８人	・運動機能向上に関すること ・口腔機能向上に関すること ・認知症予防に関すること	三木南
向陽園	１回	１９人	・栄養に関すること	三木北
志染中、東吉田	２回	３５人	・認知症予防に関すること ・運動機能向上に関すること ・熱中症対策について ・栄養に関すること	志染
南畑、殿畑	３回	３７人	・心と体の健康について ・脱水予防に関すること ・フレイル予防について	口吉川
細川中	２回	２３人	・運動機能向上に関すること	細川
緑が丘西２丁目、 緑が丘東４丁目、 緑が丘全域 青山３丁目	４回	５８人	・運動機能向上に関すること ・認知症予防に関すること ・介護保険について ・福祉用具の使用方法について	ひまわり
あかねが丘、 中自由が丘、 自由が丘西、 学校北、白菊、	６回	１１８人	・運動機能向上に関すること ・栄養に関すること ・認知症予防に関すること ・冬の健康管理について	自由が丘

志染公団			・お茶と健康について	
合　　計	３１回	４５８人		

（担当課：地域生活支援課　各地域福祉センター）

②家族介護教室《市受託事業》

活動計画
2-2-(1)

家庭で高齢者等を介護している家族の身体的、精神的負担の軽減を目的に講話や実技を盛り込んだ家族介護教室を開催した。

実施日	実施場所	内容	人数	実施事業所
１２月１５日	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ三木東	紙おむつの種類と使い方､交流会	１０人	三木東
１２月１４日	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ三木南	配食ｻｰﾋﾞｽ、認知症予防について	８人	三木南
３月　７日	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ三木北	おなか健康教室、個別質疑応答	１７人	三木北
１月３０日	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ志染	認知症予防について	９人	志染
２月１９日	口吉川町公民館	福祉用具について	２９人	口吉川
９月１３日	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰひまわり	早期から始める介護軽減運動	１７人	ひまわり
１０月　５日	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ自由が丘	骨とカルシウムについて	２１人	自由が丘
合　　計			１１１人	

（担当課：地域生活支援課　各地域福祉センター）

③転倒骨折予防教室《市受託事業》

活動計画
2-2-(1)

筋力トレーニング「みっきぃ☆いきいき体操」や「みっきぃ☆健脚体操」を活用し、運動機能の維持・向上と介護予防についての理解を深めることを目的に転倒骨折予防教室を開催した。

（実績）

実施期間	実施場所	延参加者数	実施事業所
5月15日～９月４日	青山公民館	２３１人	ひまわり、三木南、自由が丘、志染

（担当課：地域生活支援課　各地域福祉センター）

④三木市高齢者ボランティアポイント事業《市受託事業》

活動計画
1-1-(3)

６５歳以上の方を対象に、介護予防と自発的な社会参加に取り組む機会とし展開した。

（実績）
毎週金曜日を事業説明会として実施
登録者数：　８９人（延べ活動者数：４８８人）
活動先登録：４３か所

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

⑤市「広報みき」の音訳・点訳版の発行≪市受託事業≫

毎月発行される「広報みき」の音訳・点訳版を製作し希望する視覚障がい者に対して配布。

（実績）　（単位：人）

月	音訳版	点訳版	月	音訳版	点訳版
４月	２３	１２	１０月	１１	5
5月	１２	6	１１月	１１	5
6月	１２	6	１２月	１１	5

	７月	１２	５	１月	１３	５
	８月	１１	５	２月	１３	５
	９月	１１	５	３月	１２	５

＊　４月は選挙特集号を含む。

（担当課：ボランタリー活動プラザみき）

（３）権利擁護と自立支援の取組

①成年後見事業（法人後見）の開始に向けた準備

活動計画
2-2-(2)

本会が成年後見人、保佐人又は補助人となる法人後見の開始について、他県や他市町の状況を参考にしながら、必要な情報収集等を行い、事業の実施に向けた体制を検討していきます。

（研修参加）

内　容	日　程　等
権利擁護支援体制づくり研修	令和５年８月３１日
令和５年度成年後見制度利用促進研修	基礎研修３人参加 応用研修１人参加
日常生活自立支援事業　専門員実践力強化研修 「日常生活自立支援事業と成年後見制度の連携」	令和６年２月８日 １人参加

（先進地視察）
日時：令和５年５月１０日
場所：明石市後見支援センター（明石市社会福祉協議会）

（担当課：相談支援課）

②日常生活自立支援事業《県社協受託事業》

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などの判断能力に不安のある方が地域で安心して生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理支援、通帳・印鑑預かり等の支援を行った。

（実績）
ア　相談受付、契約締結業務
　現契約件数　５３人
〔内訳〕

新規	９件	活動回数	１，４２１回
解約	９件	相談件数	３，８２１件

イ　関係機関への事業啓発・連携
　成年後見支援センター実施の各種講座等で啓発を行った。

ウ　生活支援員の活動支援
　生活支援員数　１６名
　○情報交換会

開催日	参加人数	内容
７月７日	１３人	令和４年度実績報告、活動時の書類の記載方法などについて
２月１日	１３人	活動実績、社会的孤立解消に関する事例検討

　○日常生活自立支援事業生活支援員研修会
　　１１月２９日　４名参加

（担当課：相談支援課）

③福祉機器貸出

在宅での介護が必要な方の療養生活を快適にすると共に、介護者の負担を軽減するため車いす・松葉杖の貸し出しを行った。

（実績）

ア　長期・短期用福祉機器貸出

【保有数】

名称	台数
車いす	１３７台
車いす（子ども用）	３台
松葉杖	５組
松葉杖（子ども用）	２組

【貸出受付件数】

名称	件数
車いす	３２１件
車いす（子ども用）	１５件
松葉杖	２件
松葉杖（子ども用）	３件

（担当課：相談支援課、地域生活支援課　各地域福祉センター）

④生活福祉資金貸付《県社協受託事業》

低所得等で他からの資金利用が困難な世帯などに対して、経済的自立支援を図るため、兵庫県社会福祉協議会が運営する資金貸付事業の相談や申請受付等を行った。

「福祉資金」「教育支援資金」については、民生委員・児童委員と連携して申し込みから償還までの相談支援を行っている。また、「総合支援資金」については、生活困窮者自立支援制度の「自立相談支援事業」と連携し、相談対応を行った。

（実績）

ア　貸付に関する相談、申請受付　随時

イ　民生委員・児童委員、関係機関への事業啓発及び相談対応

教育支援資金について、市内の中学校、高等学校へチラシを配布した。

民生委員・児童委員については、個別の相談案件について相談対応を行った。

ウ　借受人等に対する相談支援

相談件数	３０７件 （相談延べ件数６７９回）
申請件数	４件

【本則貸付】

償還中件数（合計）		１０６件
	福祉資金	０件
	教育支援資金	４４件（４０名）
	緊急小口資金	３件（　３名）
	離職者支援資金	１件　（１名）
	総合支援資金	５８件（３７名）

（）内は実人数

【コロナ特例貸付】

	緊急小口資金	総合支援資金	総計
償還中件数	２０９件（２０１名）	１４１件（１０３名）	３５０件
償還完了件数	１１件（　１１名）	１件（　　１名）	１２件
償還免除	１６７件（１６３名）	１２０件（　９４名）	２８７件
償還猶予中	１３件（　１２名）	５件（　　５名）	１８件
総計	４００件（３８７名）	２６７件（１９１名）	６６７件

※（）内は実人数

（担当課：相談支援課）

⑤生活困窮者支援体制強化（ほっとかへんネットワーカー配置）事業《県社協補助事業》

今年度より、新型コロナウイルス特例貸付を利用した借受世帯の支援を行う生活困窮者支援体制強化（ほっとかへんネットワーカー配置）事業を受託し、対象となる世帯の相談支援や情報提供等の支援を行った。

○生活困窮世帯食料支援事業

緊急的な支援が必要な世帯に対し、一時的に食料を支援。

実績：２件

○生活状況把握事業及び生活応援セット配布事業

共同募金配分金等を活用し食料品を購入し、新型コロナウイルス特例貸付利用者を対象に、生活状況を把握するとともに、「生活応援セット」として希望者に配布した。

協力団体：生活協同組合コープこうべ（お米を贈ろう募金、フードドライブ）

助 成 金：三木市共同募金委員会（配分金）、赤い羽根基金（中央共同募金会）

第１回	案内送付　７月１３日（木） 回答期限　７月３１日（月） 物品配布　８月２１日（月）～９月８日（金） 配布数　　７５セット
第２回	案内送付　１１月６日（月） 回答期限　１１月１７日（金） 物品配布　１２月６日（水）～１２月１５日（金） 配布数　　６６セット

○子ども食堂ネットワーク会議に参加

○ひきこもり支援団体の会合（ほっぷ☆ステップ）に参加

（担当課：相談支援課）

⑥　生活困窮者等への食料品の無償提供の取組

みき善意銀行に寄託された食料品や企業、団体から提供された食料品を「子ども食堂」等を運営する活動団体や生活困窮者に無償提供し、支援を行う。

ア①　生活協同組合コープこうべ第４地区本部との「食料等の無償提供に関する合意書」に基づく食料品の無償提供

（実績）

登録団体　１３団体

食材提供実績

提供回数　　計７４回

提供食材数　　３４５１個

②マックスバリュ西日本株式会社との「フードバンク利用契約書」に基づく食料品の無償提供

（実績）

登録団体　８団体

食材提供実績　　８団体

提供回数　　５１回

提供食材数　　１９６個

	イ　みき善意銀行寄託分の食料品の無償提供 （実績） 　物品寄託数　３１件 　主な物品　　米、菓子 　提供先　　子ども食堂運営団体、生活困窮家庭 ウ　生活応援物品の配付 　⑤生活困窮者支援体制強化（ほっとかへんネットワーカー配置）事業に記載 （担当課：法人運営課、相談支援課）

4　在宅福祉・医療サービスの充実

（１）介護・医療サービス関連の取組

①訪問介護事業

基盤計画
２-(1)
４-(1)

ア　介護保険

利用者ニーズに基づいた質の高い安定した訪問介護サービスを要援護高齢者だけでなく、障がい、育児等の分野でも提供した。

①利用者状況（令和５年度末現在）

要介護者の利用者数　６０人
要支援者の利用者数　２８人
事業対象者の利用人数　１人

・介護度別利用者数(実利用者)　（単位：人）

事業対象者	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	暫定	合計
１	７	２１	２３	２１	１０	３	３	０	８９

②サービス別利用実績(延べ派遣回数)　（単位：回）

区分	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
身体介護	324	333	329	315	294	295	280	252	243	223	236	301	3,425
身体生活	318	353	307	304	318	311	328	312	279	280	275	294	3,679
生活援助	337	347	351	339	332	297	303	310	308	276	270	258	3,728
小計	979	1,033	987	958	944	903	911	874	830	779	781	853	10,832

イ　三木市養育支援訪問事業《市受託事業》

妊娠・出産・育児に対して特に孤立感や負担感等のある家庭に対し、家事援助のホームヘルプサービスを実施した。

実利用者数　５人（令和５年度末現在）
延べ派遣回数　２１７回

・月別利用実績

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
17	22	21	10	10	13	20	24	15	17	18	30	217

ウ　自主事業

制度では対応できない利用者に対し、身体介護や家事援助等生活する上で必要なサービスを自主事業として実施した。

実利用者数　１人（令和５年度末現在）
延べ派遣回数　８７回

・月別利用実績

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3	6	8	7	8	5	8	3	16	12	6	5	87

（担当課：地域生活支援課　ヘルパーステーション）

②通所介護事業

基盤計画
２－(1)
４－(1)
４－(2)
４－(3)

介護や支援が必要な高齢者を三木市内８か所の施設で受け入れ、入浴・食事等日常生活の介助や機能訓練等を行い、地域や個人のニーズに基づいた質の高い安定した通所介護サービスを実施した。

ア　介護保険

①基本サービス提供時間　７時間以上～８時間未満

②営業日　月～土曜日　営業日数３０９日

③延べ利用者数

要介護者　年間　５１，１９７人

要支援者　年間　１０，０１７人

暫定(暫定ケアプラン)年間　６１６人

合計　年間　６１，８３０人

④年度末介護度別利用者数(実利用者)　(単位：人)

事業所名	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	暫定	合計
口吉川	5	12	14	13	3	4	2	1	54
志染	3	12	10	9	10	1	4	0	49
ひまわり	3	17	22	27	12	8	1	3	93
三木南	3	16	18	24	12	2	2	2	79
三木東	8	10	15	20	10	4	1	1	69
三木北	5	10	22	18	15	1	4	1	76
自由が丘	6	11	13	17	12	3	3	3	68
細川	2	7	9	15	10	2	0	0	45
合計	35	95	123	143	84	25	17	11	533

⑤事業所別利用実績(延べ利用者数)　(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数	25	27	26	26	27	26	26	26	25	24	25	26	309
延べ利用者数	5,085	5,579	5,456	5,391	5,318	5,352	5,299	5,175	5,017	4,631	4,789	4,937	62,029
口吉川	577	640	601	598	587	603	598	564	500	480	492	482	6,722
志染	492	585	558	554	543	517	514	491	488	437	415	421	6,015
ひまわり	715	847	855	890	860	877	859	818	831	735	770	822	9,879
三木南	640	684	684	660	662	651	657	616	625	630	711	704	7,924
三木東	702	743	727	683	621	709	710	706	673	594	626	680	8,174
三木北	689	742	746	739	769	713	730	733	703	640	669	705	8,578
自由が丘	687	735	693	696	696	685	640	644	643	621	604	606	7,950
細川	583	603	592	571	580	597	591	603	554	494	502	517	6,787
一日平均 (定員)	203.5	206.6	209.8	207.3	197.0	205.8	203.8	199.0	200.7	193.0	191.6	189.9	200.7
口吉川 (35)	23.1	23.7	23.1	23.0	21.7	23.2	23.0	21.7	20.0	20.0	19.7	18.5	21.7
志染 (30)	19.7	21.7	21.5	21.3	20.1	19.9	19.8	18.9	19.5	18.2	16.6	16.2	19.4
ひまわり (45)	28.6	31.4	32.9	34.2	31.9	33.7	33.0	31.5	33.2	30.6	30.8	31.6	32.0
三木南 (40)	25.6	25.3	26.3	25.4	24.5	25.0	25.3	23.7	25.0	26.3	28.4	27.1	25.7
三木東 (40)	28.1	27.5	28.0	26.3	23.0	27.3	27.3	27.2	26.9	24.8	25.0	26.2	26.5
三木北 (35)	27.6	27.5	28.7	28.4	28.5	27.4	28.1	28.2	28.1	26.7	26.8	27.1	27.8
自由が丘 (40)	27.5	27.2	26.7	26.8	25.8	26.3	24.6	24.8	25.7	25.9	24.2	23.3	25.7
細川 (30)	23.3	22.3	22.8	22.0	21.5	23.0	22.7	23.2	22.2	20.6	20.1	19.9	22.0

イ　自主事業

介護予防・日常生活支援総合事業利用者で基本回数を超える利用希望者を対象に社協の自主事業でサービスを提供した。

①延べ利用回数　　２６４回

②事業所別利用実績(延べ利用回数)　　(単位：回)

事業所名	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
口吉川	8	7	4	11	7	12	13	7	10	7	10	5	101
志染	5	4	4	5	4	0	0	0	0	0	0	4	26
ひまわり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三木南	4	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
三木東	0	0	3	0	0	3	4	4	4	3	2	4	27
三木北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自由が丘	2	1	3	12	13	9	6	4	3	7	7	8	75
細川	0	0	0	0	0	5	3	4	4	4	4	0	24
合計	19	14	19	28	24	29	26	19	21	21	23	21	264

(担当課：地域生活支援課　各地域福祉センター)

③居宅介護支援事業

基盤計画
２－(1)
４－(1)
４－(2)
４－(3)

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるよう、各事業所に介護支援専門員を配置し、ケアプラン及び予防プラン等の作成を行った。

(実績)

ア　ケアプラン作成件数

①ケアプラン総数　年間　６，７６０件

②予防プラン総数　年間　１，８４２件(うち介護予防ケアマネジメント　５４６件)

③介護度別利用者数（実利用者）　　(単位：人)

事業所名	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
口吉川	6	13	20	17	6	5	3	70
志染	2	14	10	14	18	4	1	63
ひまわり	2	8	26	27	18	10	4	95
三木南	4	13	28	34	19	3	3	104
三木東	11	19	29	37	16	8	3	123
三木北	5	16	29	29	28	7	4	118
自由が丘	8	10	19	25	18	5	6	91
細川	0	10	9	8	6	3	0	36
合計	38	103	170	191	129	45	24	700

④事業所別ケアプラン作成件数　　(単位：件)

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
口吉川	50	55	59	52	59	56	56	55	56	49	47	51	645
志染	52	52	55	57	59	58	58	54	55	52	51	47	650
ひまわり	86	88	94	9	90	95	89	87	89	87	85	85	984
三木南	91	93	91	90	94	91	91	89	90	87	88	87	1,082
三木東	99	98	99	98	95	100	102	101	98	92	93	97	1,172
三木北	78	79	80	82	84	83	89	87	91	86	93	97	1,029
自由が丘	68	72	71	71	72	69	70	70	68	71	74	73	849
細川	29	28	29	27	25	29	26	28	26	26	26	26	325
合　計	553	565	578	486	578	581	581	571	573	550	557	563	6,736

⑤事業所別予防プラン受託件数（介護予防ケアマネジメント含む）　（単位：件）

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
口吉川	30	29	30	27	23	25	23	21	20	21	20	19	288
志染	20	20	17	15	15	14	14	16	16	16	17	16	196
ひまわり	13	13	13	13	12	12	11	12	12	12	11	10	144
三木南	14	15	16	17	16	17	17	16	16	15	16	17	192
三木東	38	37	37	35	36	36	36	35	31	30	30	29	410
三木北	24	25	27	24	26	26	26	28	26	24	22	21	299
自由が丘	15	16	17	17	18	17	15	16	16	14	15	18	194
細川	10	10	9	9	9	9	11	11	11	10	10	10	119
合計	164	165	166	157	155	156	153	155	148	142	141	140	1,842

イ　要介護認定の訪問調査《市受託事業》

介護支援専門員が三木市及び三木市外からの依頼に基づき、要介護認定調査を行った。

①事業所別調査件数

三木市　年間　５５２件、三木市外　年間　７３件　（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
口吉川	9	6	4	8	7	9	7	2	7	2	7	5	73
志染	9	9	3	7	5	9	9	2	2	3	3	4	65
ひまわり	6	7	7	4	6	15	8	14	7	6	3	3	86
三木南	8	9	12	14	8	4	11	9	5	4	5	6	95
三木東	11	13	8	7	14	7	6	12	12	6	11	7	114
三木北	7	7	7	6	11	13	9	8	7	9	6	6	96
自由が丘	3	5	5	8	5	6	9	4	7	6	10	6	74
細川	1	3	3	1	3	2	0	1	2	2	2	2	22
合計	54	59	49	55	59	65	59	52	49	38	47	39	625

（担当課：地域生活支援課　各地域福祉センター）

④訪問看護事業

基盤計画
２-(1)
４-(1)

医療的なケアが必要な利用者に対し、在宅での生活が継続できるよう訪問看護や訪問リハビリテーションを実施した。

（実績）

ア　年度末利用者状況

①介護保険の利用者数　　５６人

②医療保険の利用者数　　１７人

合計　７３人

③介護度別利用者数(実利用者)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	暫定	医療保険	合計
5	8	12	9	9	5	6	2	17	73

④事業別利用実績（延べ派遣回数）

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護保険	20分未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(緊急)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30分未満	101	101	103	97	100	90	98	86	71	78	90	84	1,099
	(緊急)	5	9	2	2	10	1	5	4	8	6	6	0	58
	30-60	63	60	46	49	75	62	65	78	78	74	76	78	804
	(緊急)	0	1	4	1	2	0	0	0	1	4	0	1	14
	60-90	8	5	4	6	6	5	4	8	4	6	11	7	74
	(緊急)	0	0	1	0	1	0	0	1	0	3	0	0	6
	90分以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	PT 20分	0	0	3	1	0	0	0	1	1	3	1	0	10
	PT 40分	43	45	40	45	49	48	55	47	52	61	68	61	614
	PT 60分	4	3	4	4	4	5	3	3	3	3	2	3	41
	小 計	224	224	207	205	247	211	230	228	218	238	254	234	2,720
医療保険		160	163	175	159	151	105	119	132	122	115	146	126	1,673
医療保険(緊急)		6	6	4	7	12	3	3	1	1	2	5	1	51
自主事業(エンゼルケア等)		4	3	3	4	4	1	2	3	4	2	4	2	36
合 計		394	396	389	375	414	320	354	364	345	357	409	363	4,480

※PT は理学療法士の派遣

※エンゼルケアは、死後処置のことを指す。

（担当課：地域生活支援課　訪問看護ステーション）

（２）障害福祉サービス関連の取組

①障害福祉サービス事業

＜生活介護＞

利用者に寄り添い意思を反映した支援を行った。外出及び清掃活動、生産活動など、利用者が参加しやすいプログラムを導入し、利用者同士のコミュニケーションの活性化を図ることができた。また、利用者の身体状況にあわせた福祉機器を利用し、慣れない機器については、習得に向け職員研修を実施した。

（実績）生活介護

定員２０人（目標利用者数１８．０人）　（単位：人）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
営業日数	20	20	22	20	22	20	22	20	21	19	19	20	245
契約者数	31	31	30	30	30	31	31	31	32	32	29	29	
延利用人数	333	321	351	321	322	347	355	338	342	294	292	301	3,917
平均利用者数	16.7	16.1	16.0	16.1	14.6	17.4	16.1	16.9	16.3	15.5	15.4	15.1	16.0

平均障害支援区分５．３

＜自立訓練（機能訓練・生活訓練）＞

個々に応じた身体機能の向上を目指したプログラムや、生活力の向上・就労を目的とした訓練を行った。事業終了後の進路の選択肢拡大に向けて、複数の企業及び施設見学、実習を実施した。特別支援学校教師への施設見学や事業説明、また介護保険第２号被保険者の方に向けた「利用の流れ」を作成し、行政やケアマネジャーに提示して、利用者獲得を目指した。

基盤計画
２－(1)
４－(1)
４－(2)

（実績）自立訓練(機能訓練)

定員６人（目標利用者数１．０人）　（単位：人）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
営業日数	20	20	22	20	22	20	22	20	21	19	19	20	245
契約者数	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	
延利用人数	0	0	0	0	0	11	16	14	17	8	18	17	101
平均利用者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.7	0.7	0.8	0.4	0.9	0.9	0.4

（実績）自立訓練(生活訓練)

定員８人（目標利用者数２．０人）　（単位：人）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
営業日数	20	20	22	20	22	20	22	20	21	19	19	20	245
契約者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
延利用人数	20	20	22	20	21	20	18	20	20	19	19	20	239
平均利用者数	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.8	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0

＜就労継続支援Ｂ型＞

引き続き安全用品の下請け作業を行った。利用者リーダーの育成、利用者の作業能力や意欲向上のための取り組みを継続し、作業を通じて就労準備性が整った利用者には関係機関と連携し、企業見学や実習などの就労支援を行った。また、利用者の身体状況にあわせた個別トレーニングを実施し、健康維持を図った。

（実績）就労継続支援Ｂ型

定員２６人（目標利用者数２４．０人）　（単位：人）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
営業日数	20	20	22	20	22	20	22	20	21	19	19	20	245
契約者数	26	26	26	25	25	24	24	23	23	23	23	22	
延利用人数	438	432	449	419	433	388	430	399	403	370	369	391	4,921
平均利用者数	21.9	21.6	20.4	21.0	19.7	19.4	19.5	20.0	19.2	19.5	19.4	19.6	20.1

年間工賃額（円）	９，６０４，１４４
対象者数（年延利用人数）	４，９２１
１人あたりの月平均工賃額（円）	３９，８４６

※１人あたりの月平均工賃額＝総工賃÷（年延利用人数÷年開所日数）÷１２
（令和５年度実績より計算方式の変更あり）

＜安心安全を守る施設運営＞

ア　虐待防止、身体拘束等の適正化
- 虐待防止・身体拘束適正化研修実施
- 虐待防止チェックリスト

イ　感染症対策
- 医務室便りの発行
- 利用者向け手洗い研修実施
- 新型コロナウィルス感染症に対する対応について検討
- 職員向け感染対策研修・ＢＣＰ研修実施

ウ　防災、防犯対策
- 総合防災訓練実施
- 防犯訓練実施
- 法定設備点検・自主設備点検実施
- 普通救急救命講習受講
- ＢＣＰ訓練実施
- 災害用伝言ダイヤルＷＥＢ171訓練実施

エ　事故防止対策
- インシデントの積極的な報告と振り返り
- 第三者委員会報告
- 危険予知訓練実施

※定期的なリスクマネジメント委員会で各委員会の取り組みを確認した

はばたき縁日（１０月）

年末のつどい（１２月）

（担当課：はばたきの丘）

②日中一時支援事業

障がいのある方の家族が病気や用事、休息をとるために、障がい児・者を一時的に預かり日中活動を支援した。個々のニーズに合わせほぼ希望通りに受けることができた。

（実績）
定員４人　　（単位：人）

	契約者数	延利用人数
障がい児・者	１１	２６８

（担当課：はばたきの丘）

③障害児入浴サービス事業《市受託事業》

家庭での入浴が困難な障がい児に対し、入浴サービスを実施した。個々のニーズに合わせてほぼ希望通りに受け、安全で快適な入浴環境とサービスを提供することができた。

（実績）
定員３人　　（単位：人）

	契約者数	延利用人数
障がい児	４	１８４

（担当課：はばたきの丘）

④生活介護事業

障害者総合支援法に基づく生活介護サービスを提供し、障がいのある方が住み慣れた地域で安心して利用できるよう通所サービスを実施した。

（実績）
ア　年度末利用者状況
実利用者数　　６人
延べ利用回数　年間１９８回
事業所別利用実績（延べ利用回数）　　（単位：回）

事業所名	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
口吉川	6	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
志　染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ひまわり	2	4	3	3	3	2	4	4	4	4	4	4	41
三木南	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	3	16
三木東	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	11
三木北	4	5	4	5	3	4	5	4	4	4	4	4	50
自由が丘	5	5	6	5	5	6	4	5	5	5	5	6	62
細　川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	19	28	15	15	13	13	15	15	16	15	16	18	198

（担当課：地域生活支援課　各地域福祉センター）

⑤ホームヘルプサービス（訪問介護）事業

障害者総合支援法に基づく訪問介護事業を提供し、障がいのある方が安心して日常生活を送れるよう、ニーズに合った質の高い訪問サービスを実施した。

（実績）
ア　年度末サービス種類別利用者状況
身体介護の利用者　　７人
家事援助の利用者　　５人
同行援護の利用者　　８人
行動援護の利用者　　０人
移動支援の利用者　　６人

計２６人

サービス別利用実績(延べ派遣回数)　（単位：回）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体介護	110	101	108	111	103	116	118	114	96	89	94	83	1,243
家事援助	93	94	89	86	90	87	88	89	64	67	68	75	990
同行援護	25	22	19	23	22	22	24	39	31	24	26	28	305
行動援護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移動支援	8	8	7	7	7	8	7	4	7	7	8	8	86
合計	236	225	223	227	222	233	237	246	198	187	196	194	2,624

イ　虐待防止研修の実施

開催日	内容	参加人数
４月２４日	訪問介護における法令遵守と虐待防止について	２８人

（担当課：地域生活支援課　ヘルパーステーション）